



株式会社夢真ホールディングス  
YUMESHIN HOLDINGS CO.,LTD.

2015年9月期  
**決算説明会**

---

2015年11月11日

2015年12月04日版

2015年9月期/  
September. 2015  
証券コード/  
Securities code  
**2362**

# CONTENTS

**連結決算概要** … P3

---

**セグメント別概要** …P27

---

**2016年9月期** …P50

---

**株主還元** …P63

---

**ご参考** …P68

# 連結決算概要

連結決算概要

## TOPIC ①

# 1. 売上高 28%増収

5期連続 2ケタ増収

# 2. 営業利益 7%減益

ノンコアビジネスの収益悪化

# 3. 経常利益・純利益 減益

前期に営業外収益および

特別利益計上のため

## TOPIC ②

# 1. ノンコアビジネス売却

高付加価値の人材ビジネスに特化

# 2. 自己株式の処分

65億円の資金調達

# 3. 夢エージェント設立

人材紹介事業をスタート

ASEAN諸国の人材活用も

# 事業ポートフォリオの再編

事業の多角化  
ストック型ビジネスで収益安定  
[リスク分散型]

## 1. 建築技術者派遣

建築技術サポート

- ・ 施工管理技術者派遣
- ・ CADオペレーター派遣

施工図作図請負

## 2. エンジニア派遣

製造業向けエンジニア派遣  
システムエンジニア派遣

## 3. 子育て支援

保育所の運営  
保育士派遣

## 4. 介護

デイサービス施設の運営

## 5. 総合建設

高級注文住宅の施工

得意分野・強みに集中  
高付加価値の人材ビジネスに特化  
[高収益型]

## 1. 建築技術者派遣

建築技術サポート

- ・ 施工管理技術者派遣
- ・ CADオペレーター派遣

施工図作図請負

## 2. エンジニア派遣

製造業向けエンジニア派遣  
システムエンジニア派遣

## 3. 人材紹介 (15/6よりスタート)

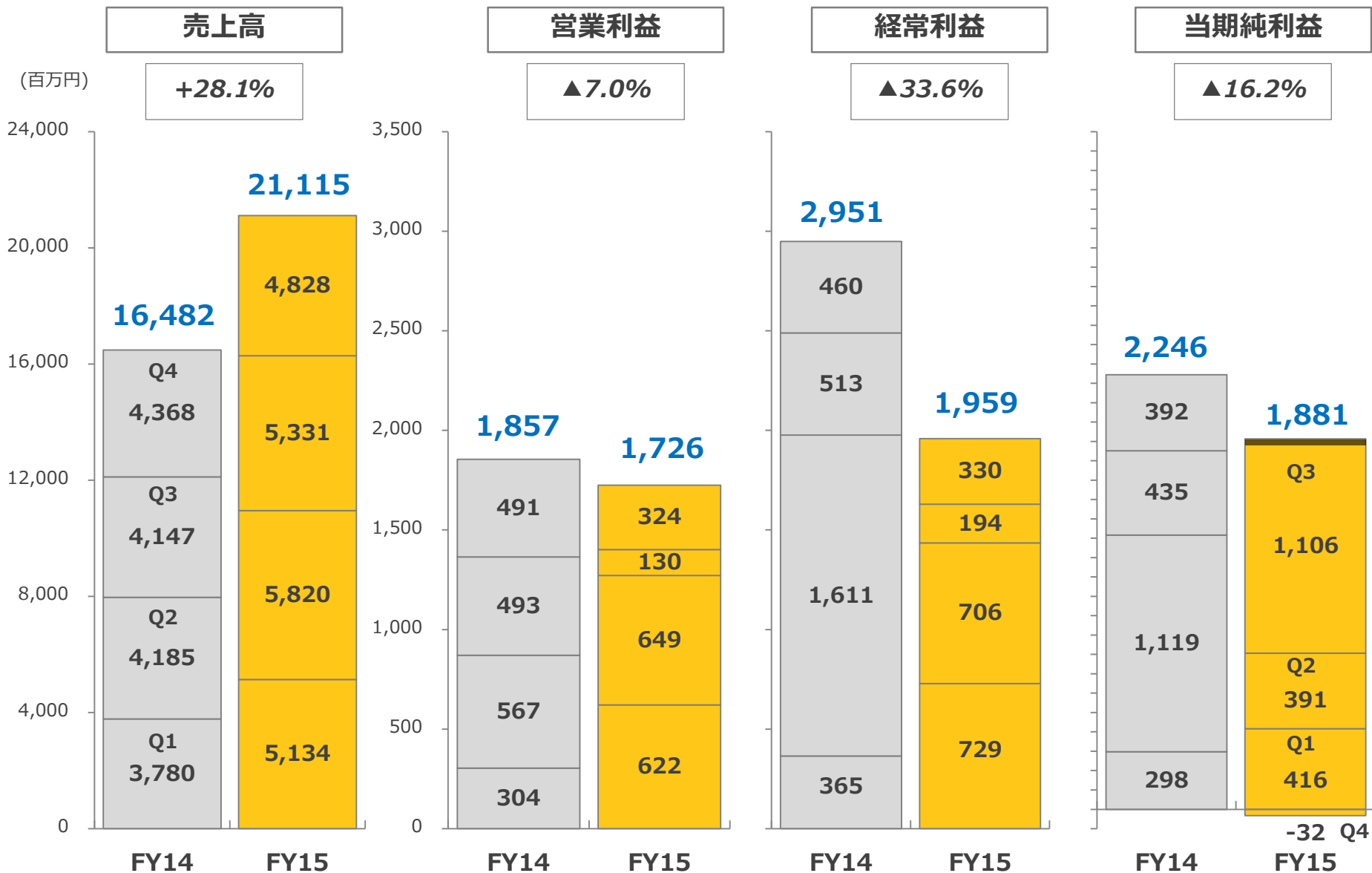
人材紹介

外国人技術者の活用・支援

※ 2015年9月期 第4四半期より適用

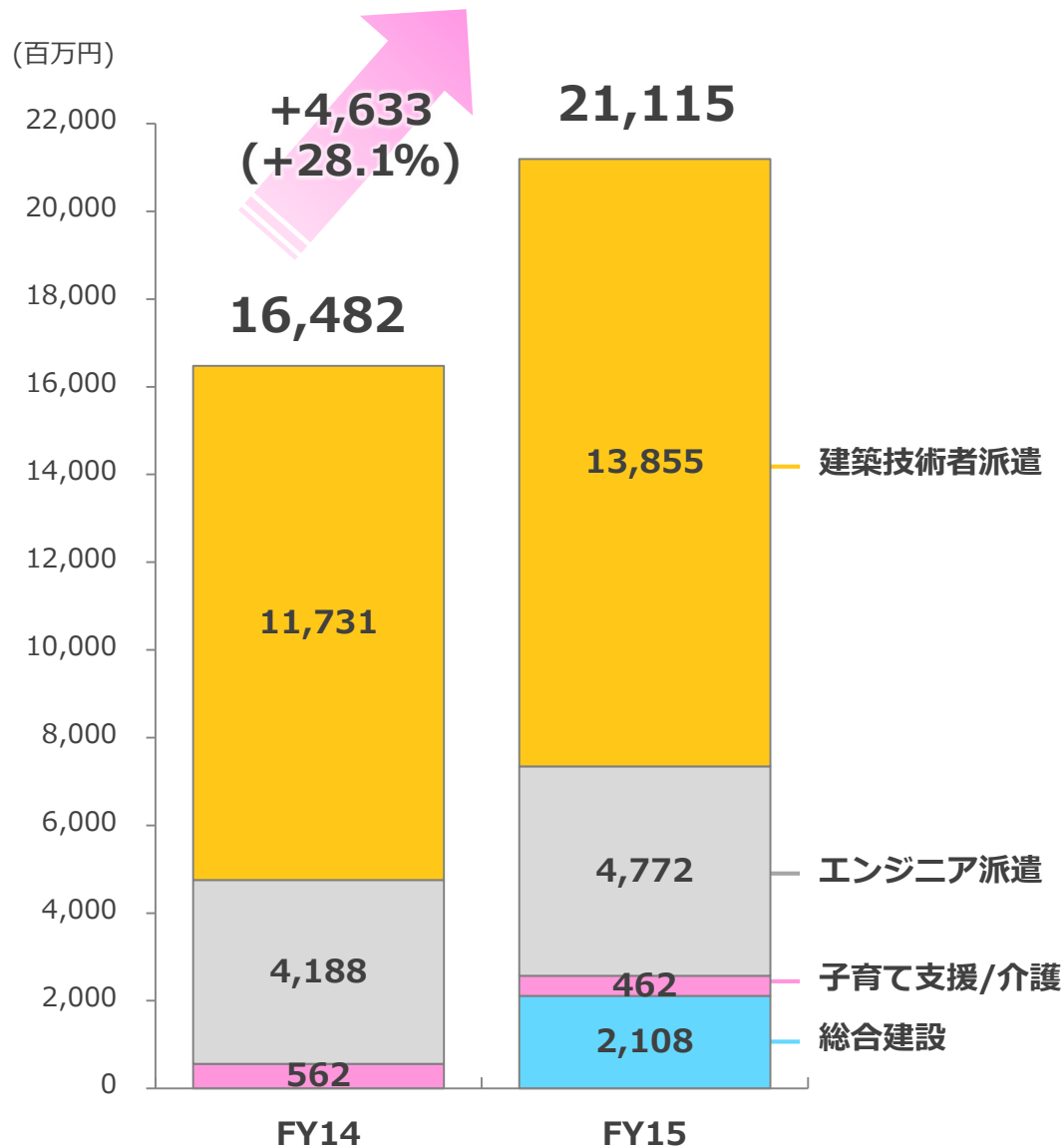
## 連結P/Lの状況

# 連結P/Lの状況





# 連結P/L (1) 売上高



## [主な増減要因]

**建築技術者派遣** +2,124百万  
(+18.1%)

・稼働人数の増加による増収

**エンジニア派遣** +583百万  
(+13.9%)

・稼働人数の増加による増収

**子育て支援/介護** ▲99百万  
(▲17.7%)

・保育士の登録人数減少のため減収

**総合建設** +2,108百万円

・高級注文住宅の施工

- ※1. 総合建設事業は当期より連結
- ※2. 子育て支援/介護および総合建設事業は株式譲渡を行ったためQ3までの数値となります。
- ※3. 上記の他、人材紹介事業2百万円が含まれます。
- ※4. 各セグメントの詳細はP.27以降をご参照ください。

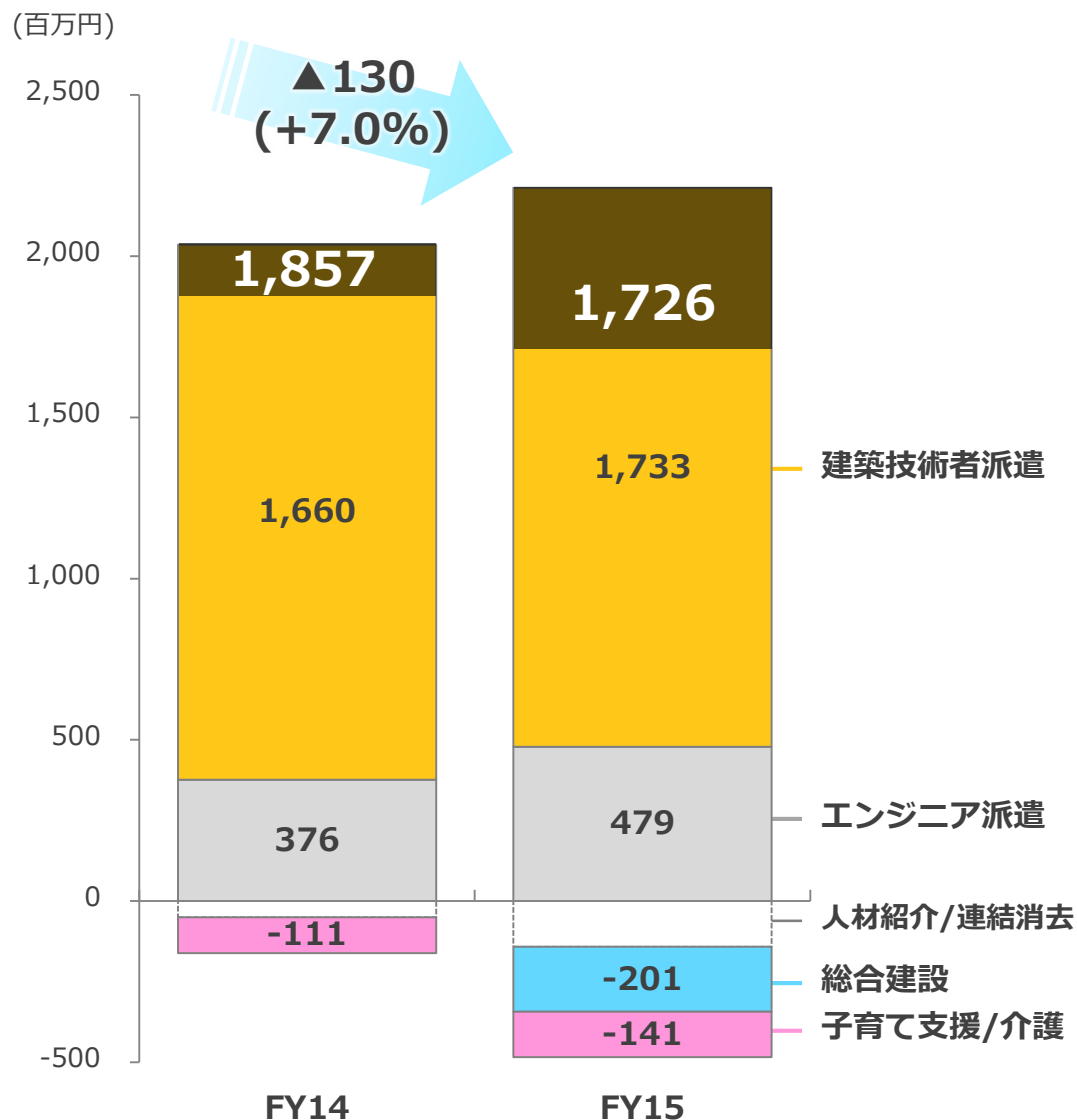
# 連結P/L (2) 販売費及び一般管理費

(百万円)

	FY2014	FY2015	増減額	摘要
売上原価	11,899	15,965	+4,066	・技術者の増員による増加 ・岩本組の連結による増加 (+21億円)
売上原価率	72.2%	75.6%	+3.4pt.	
売上総利益	4,582	5,149	+567	
売上総利益率	27.8%	24.4%	▲3.4pt.	
販売費及び一般管理費	2,725	3,422	+697	
役員報酬	112	124	+11	・取締役1名増員による増加
人件費	1,409	1,644	+234	・管理部門の増員による増加 ・岩本組の連結による増加 (+88百万円)
広告宣伝費	95	43	▲52	
採用費	400	590	+190	・媒体費用の増加
地代家賃	160	323	+163	・本社移転による増加 ・岩本組の連結による増加 (+21百万円)
業務委託費	151	188	+37	
のれん償却額	76	106	+30	
販管費率	16.5%	16.2%	▲0.3pt.	

※ 人件費 = 給与及び手当 + 旅費及び交通費 + 賞与 + 法定福利費 + 福利厚生費 + 退職給付費用 (役員含まず)

# 連結P/L (3) 営業利益



## [主な増減要因]

**建築技術者派遣** **+72百万**  
(+4.4%)

- ・稼働率の改善による増益

**エンジニア派遣** **+103百万**  
(+27.4%)

- ・稼働人数の増加による増益

**子育て支援/介護** **▲29百万**  
(▲26.8%)

- ・保育士の派遣人数減少による減益

**総合建設** **▲201百万円**

- ・高級注文住宅の施工

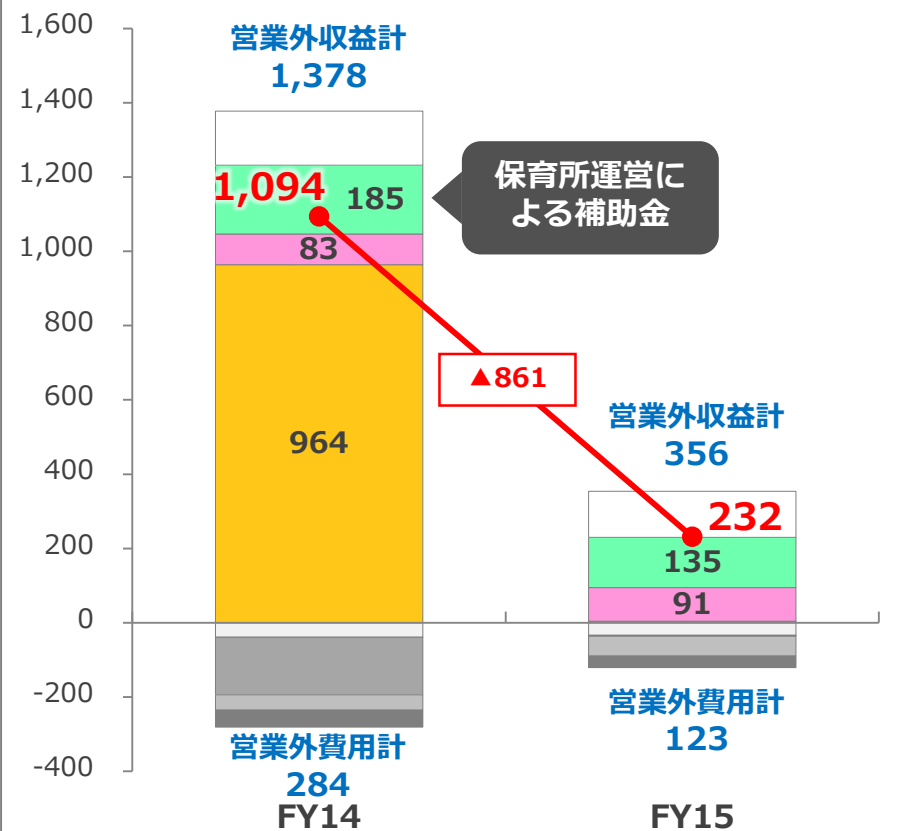
- ※1. 総合建設事業は当期より連結
- ※2. 子育て支援/介護および総合建設事業は株式譲渡を行ったためQ3までの数値となります。
- ※3. 上記の他、人材紹介事業△44百万円が含まれます。
- ※4. 各セグメントの詳細はP.27以降をご参照ください。**11**

# 連結P/L (4) 営業外損益・経常利益

(百万円)

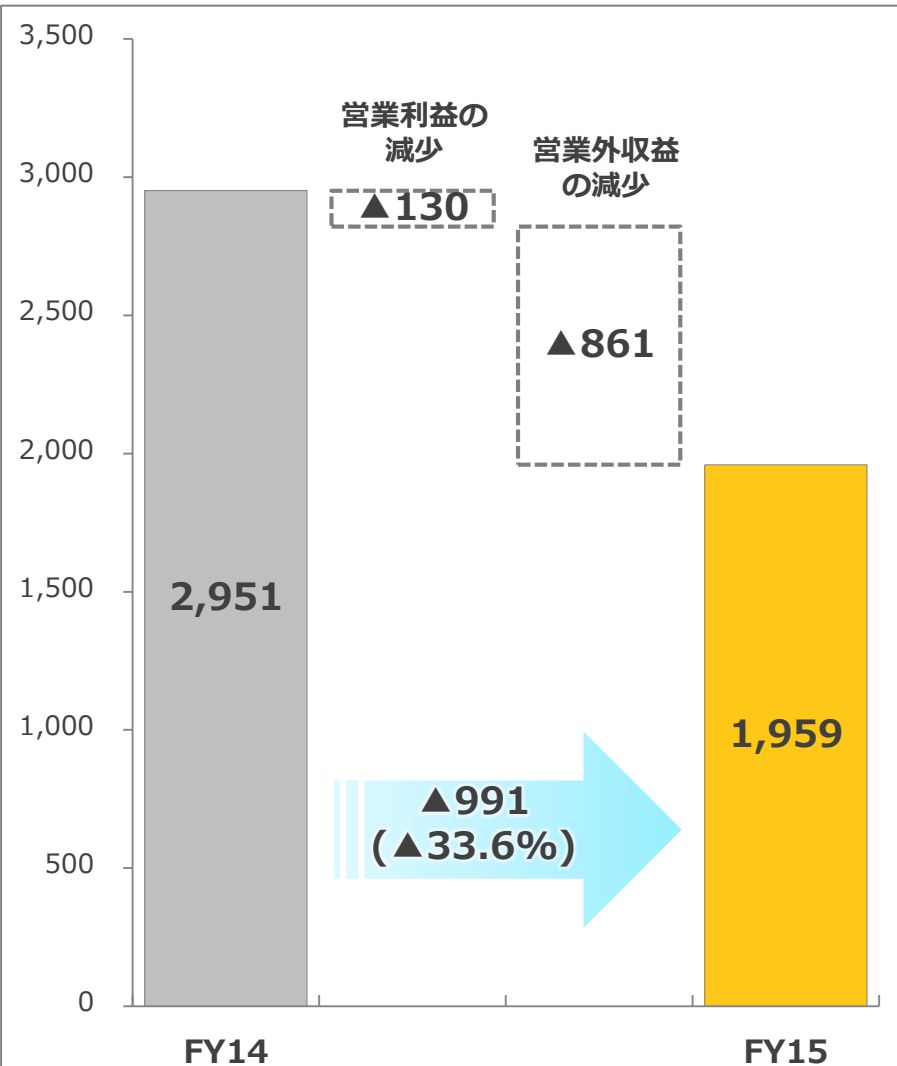
## 営業外損益

- 投資有価証券売却益
- 補助金収入
- 支払利息
- 賃貸収入原価
- 営業外損益
- 受取家賃
- その他の営業外収益
- 投資有価証券売却損
- その他の営業外費用

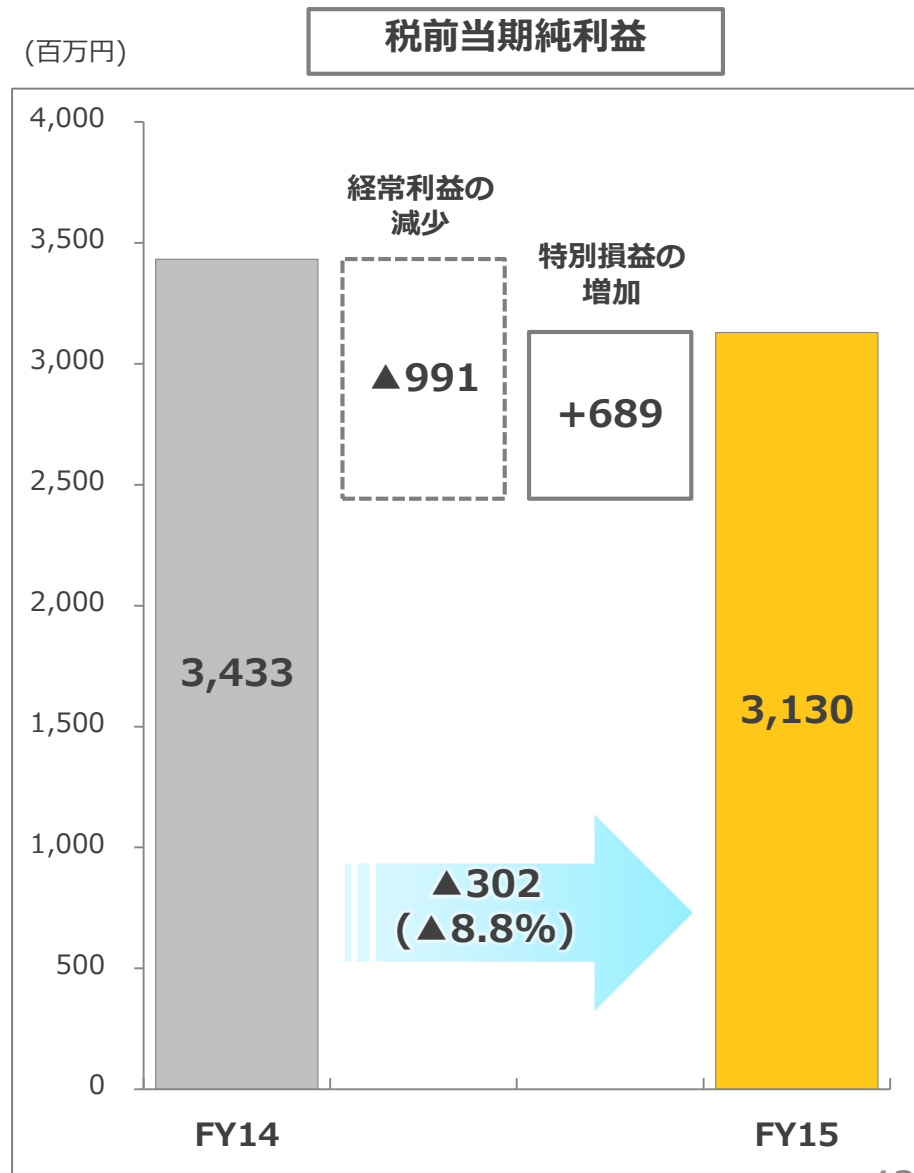
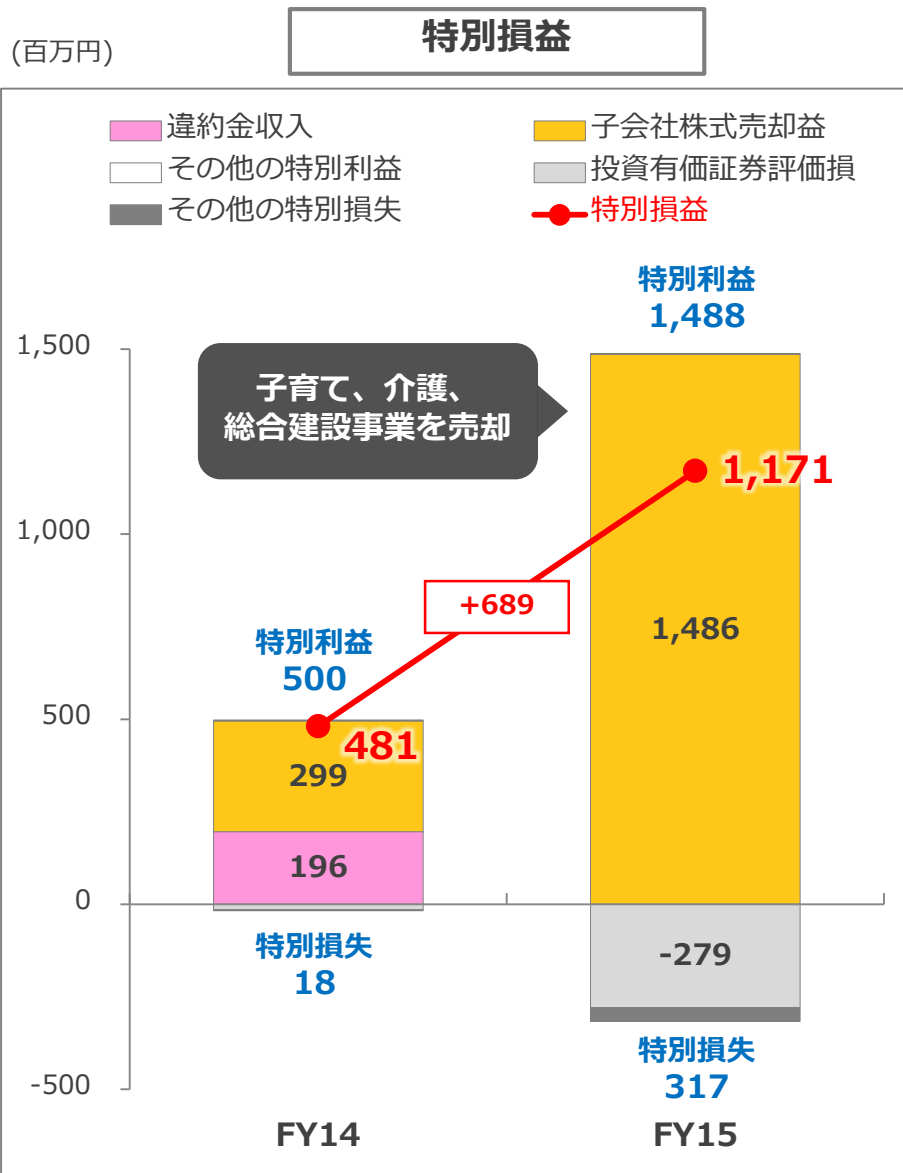


(百万円)

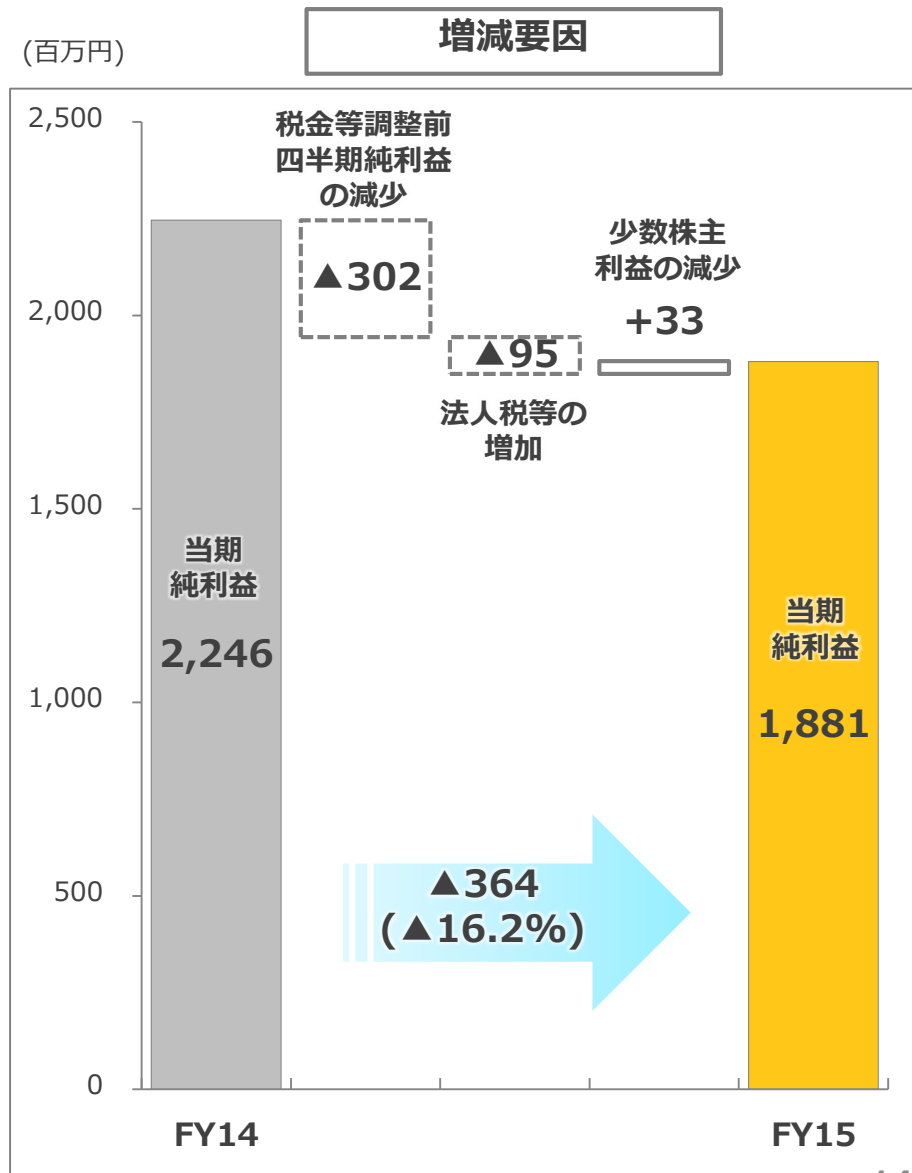
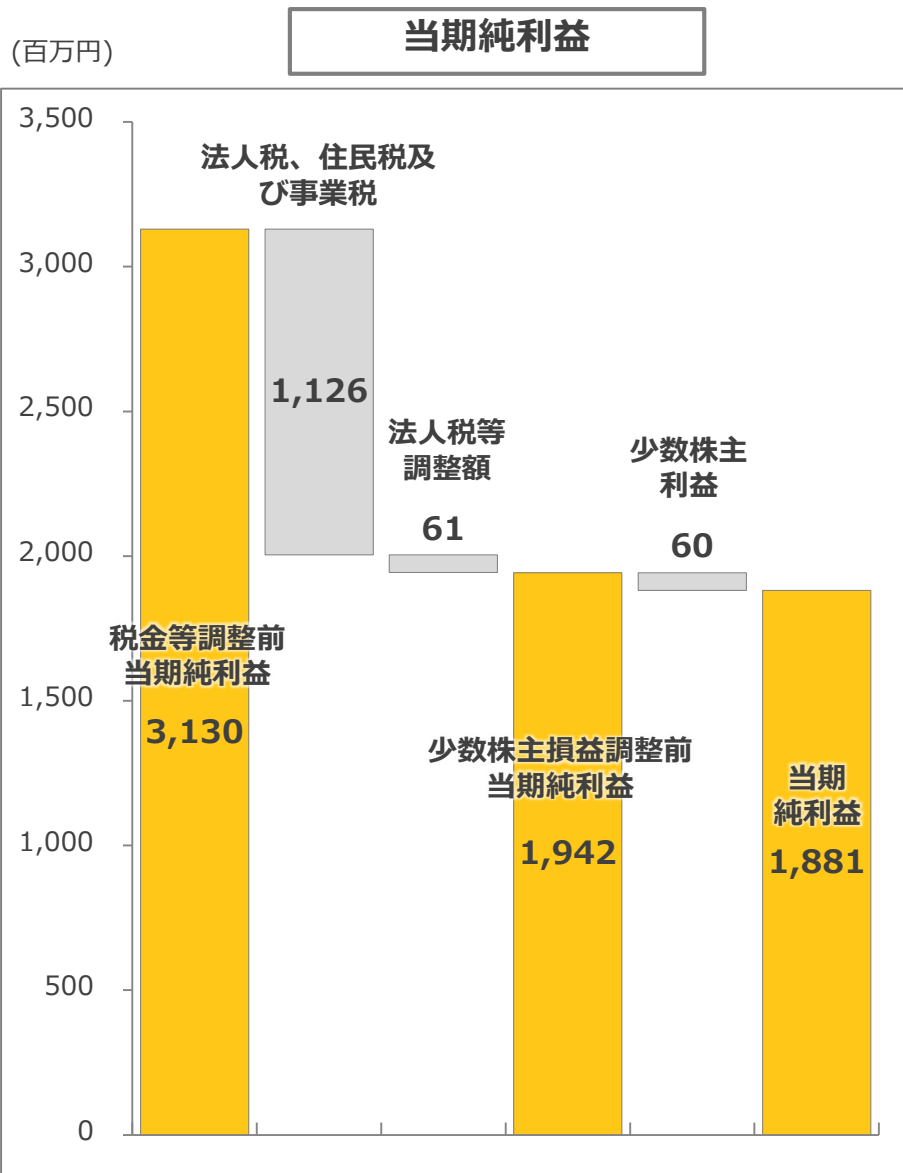
## 経常利益



# 連結P/L (5) 特別損益・税前当期純利益



# 連結P/L (6) 当期純利益



# 連結 P/L サマリー

(百万円)

	FY2014	FY2015	増減額	増減率
売上高	16,482	21,115	+4,633	28.1%
売上総利益	4,582 (27.8%)	5,149 (24.4%)	+567	12.4%
販売費及び一般管理費	2,725 (16.5%)	3,422 (16.2%)	+697	25.6%
営業利益	1,857 (11.3%)	1,726 (8.2%)	▲130	▲7.0%
経常利益	2,951 (17.9%)	1,959 (9.3%)	▲991	▲33.6%
当期純利益	2,246 (13.6%)	1,881 (8.9%)	▲364	▲16.2%

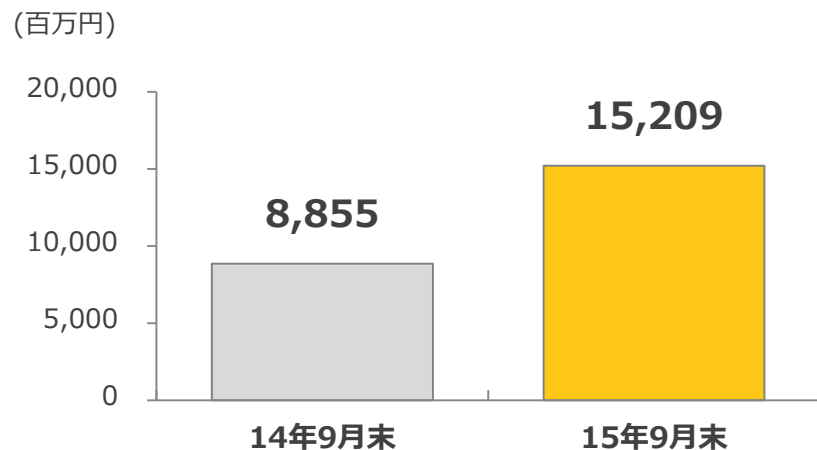
※ ( ) = 売上高比率

## 連結B/Sの状況

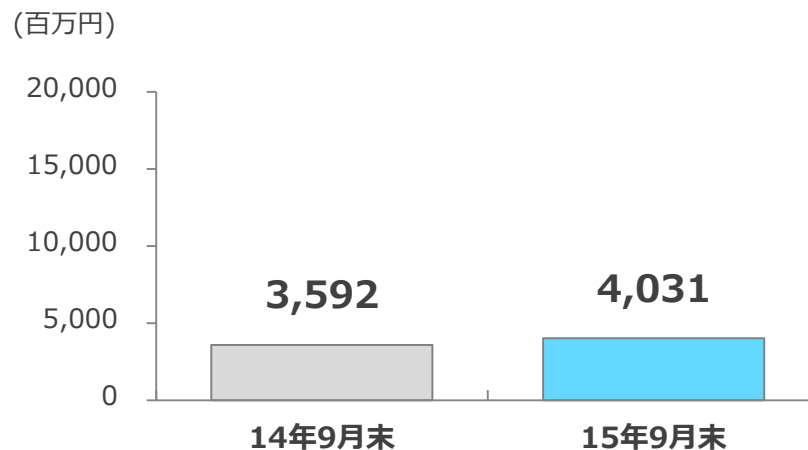


# 連結B/Sの状況

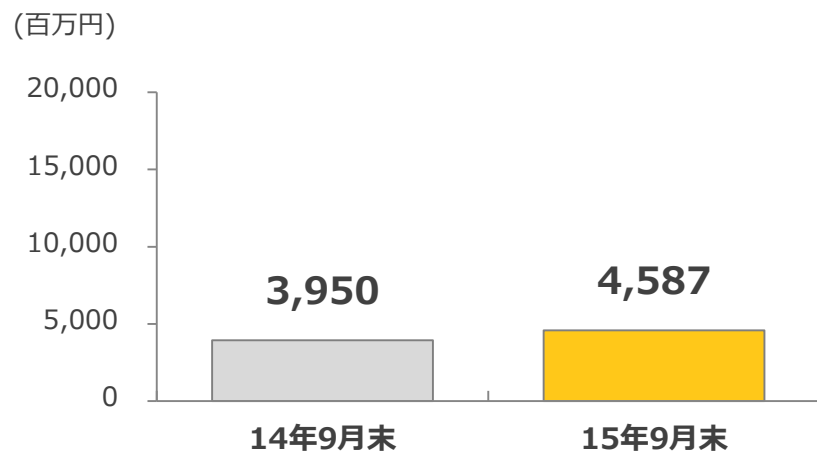
## 流動資産



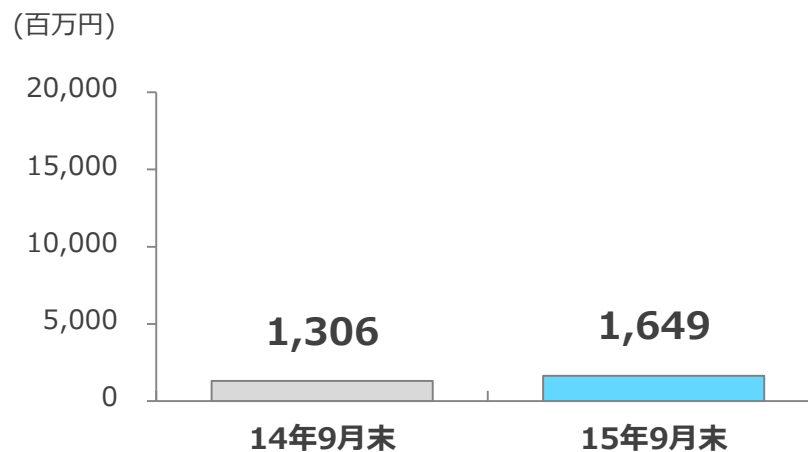
## 流動負債



## 固定資産



## 固定負債



# 連結B/S (1) 資産の部

(百万円)

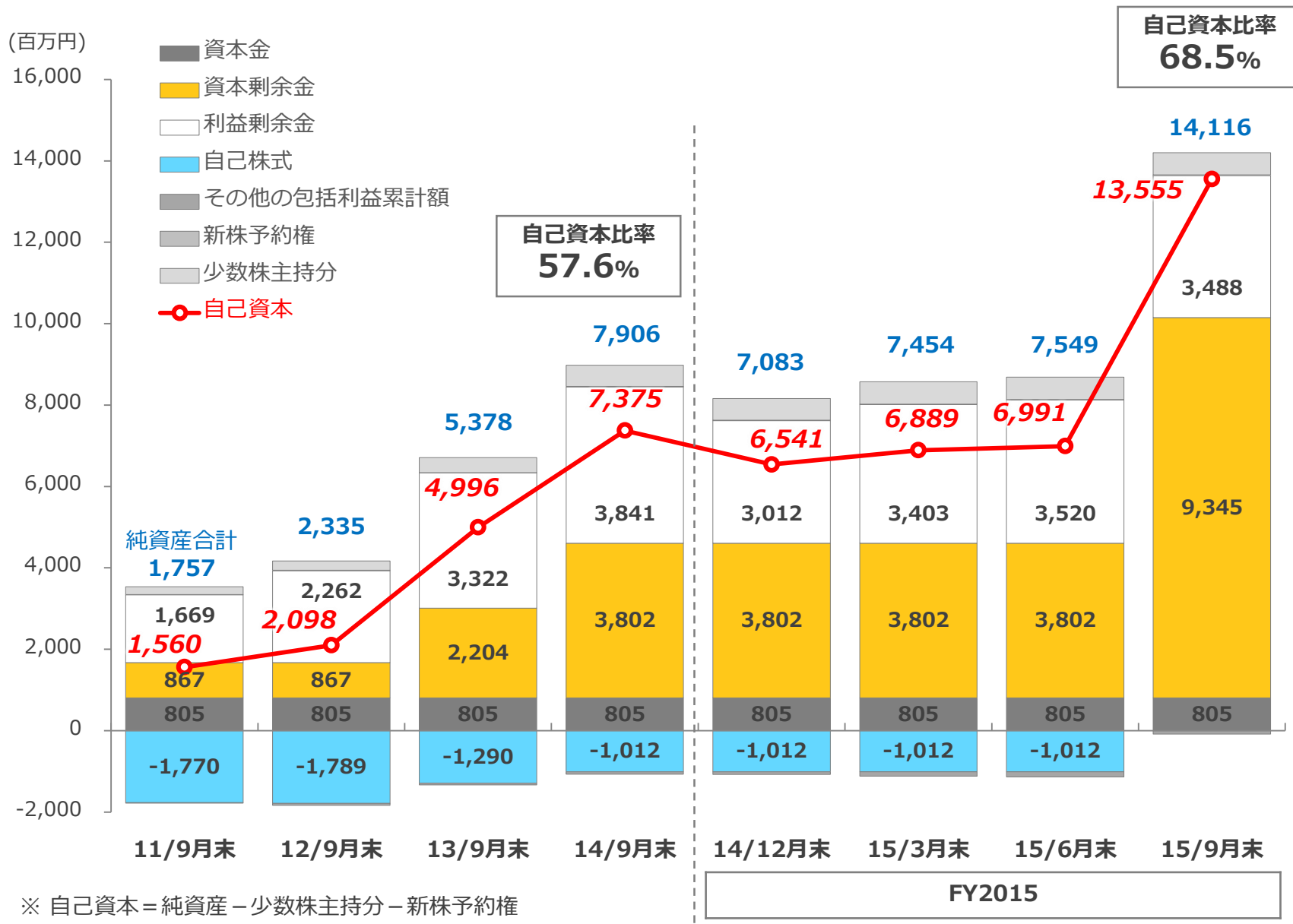
	2014年9月末	2015年9月末	増減額	摘要
資産の部	12,806	19,797	+6,991	
流動資産	8,855	15,209	+6,354	
現金及び預金	5,755	11,460	+5,705	自己株式の処分による増加
受取手形及び売掛金	2,523	2,747	+223	顧客数増加による増加
繰延税金資産	257	185	▲72	
貸倒引当金	▲31	▲21	+9	
固定資産	3,950	4,587	+637	
有形固定資産	810	940	+129	
建物及び構築物	468	461	▲7	
機械装置及び運搬具	11	6	▲4	
土地	277	408	+130	
リース資産	37	37	▲0	
無形固定資産	415	348	▲67	
のれん	390	309	▲81	
リース資産	6	4	▲2	
投資その他の資産	2,723	3,299	+575	
投資有価証券	1,071	1,771	+699	資産運用のための増加
長期貸付金	80	21	▲58	
繰延税金資産	10	23	+13	
投資不動産	1,135	1,118	▲17	
差入敷金保証金	391	336	▲54	
貸倒引当金	▲46	▲52	▲5	

# 連結B/S (2) 負債・純資産の部

(百万円)

	2014年9月末	2015年9月末	増減額	摘要
<b>負債の部</b>	<b>4,899</b>	<b>5,680</b>	<b>+781</b>	
<b>流動負債</b>	<b>3,592</b>	<b>4,031</b>	<b>+438</b>	
買掛金	11	8	▲3	
短期借入金	100	100	▲0	
1年内返済予定の長期借入金	756	1,005	+249	
未払費用	799	1,068	+269	
未払法人税等	879	652	▲227	法人税の支払いによる減少
前受金	26	41	+15	
賞与引当金	239	299	+59	
<b>固定負債</b>	<b>1,306</b>	<b>1,649</b>	<b>+342</b>	
長期借入金	892	1,218	+326	運転資金の借入による増加
リース債務	28	31	+2	
退職給付に係る負債	287	231	▲55	
<b>純資産の部</b>	<b>7,906</b>	<b>14,116</b>	<b>+6,210</b>	
<b>株主資本</b>	<b>7,436</b>	<b>13,638</b>	<b>+6,202</b>	
資本金	805	805	0	
資本剰余金	3,802	9,345	+5,542	自己株式の処分による増加
利益剰余金	3,841	3,488	▲353	純利益 - FY14期末配当 - FY15中間配当
自己株式	▲1,012	▲0	+1,012	海外募集による処分による増加
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>▲60</b>	<b>▲83</b>	<b>▲22</b>	
<b>その他有価証券評価差額金</b>	<b>▲59</b>	<b>▲73</b>	<b>▲14</b>	
<b>新株予約権</b>	<b>12</b>	<b>19</b>	<b>+6</b>	
<b>少数株主持分</b>	<b>518</b>	<b>542</b>	<b>+23</b>	

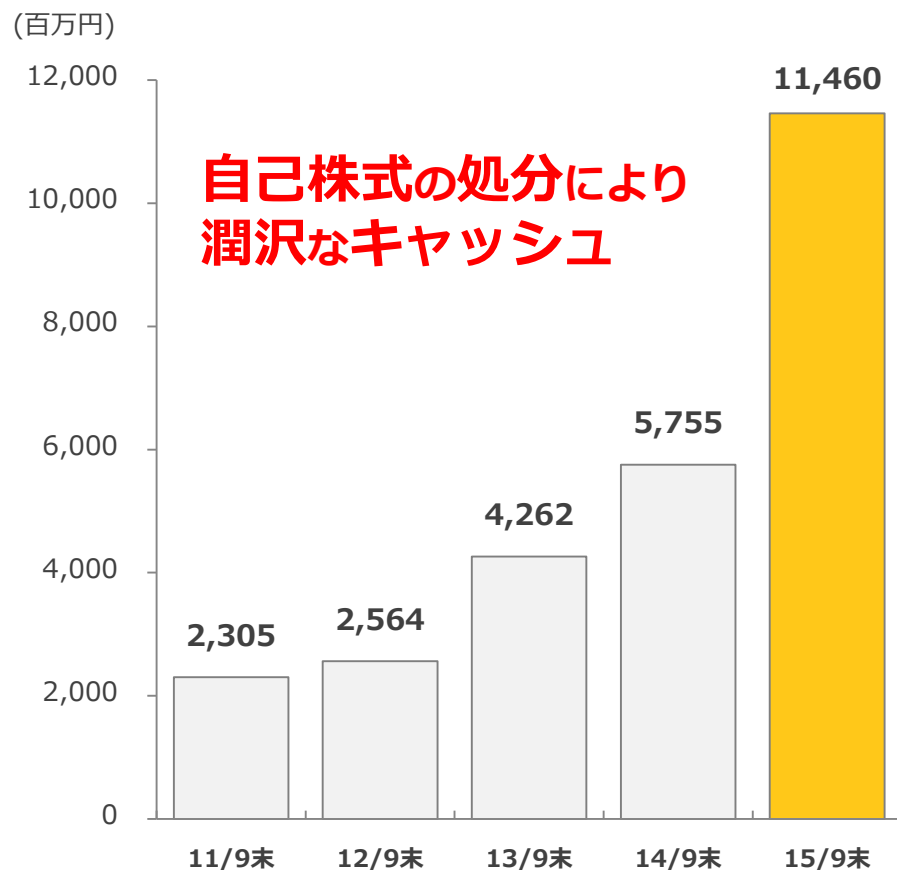
# 連結B/S (3) 自己資本推移



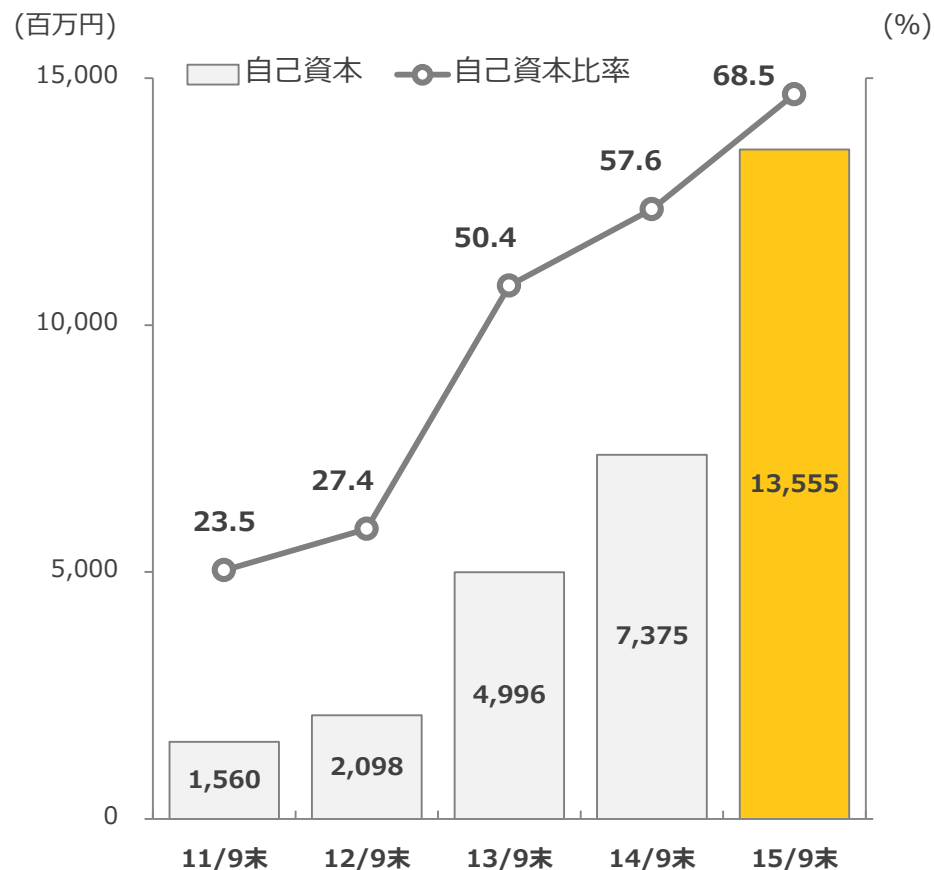
## 財務指標

# 財務指標（1）手元流動性・自己資本

## 手元流動性

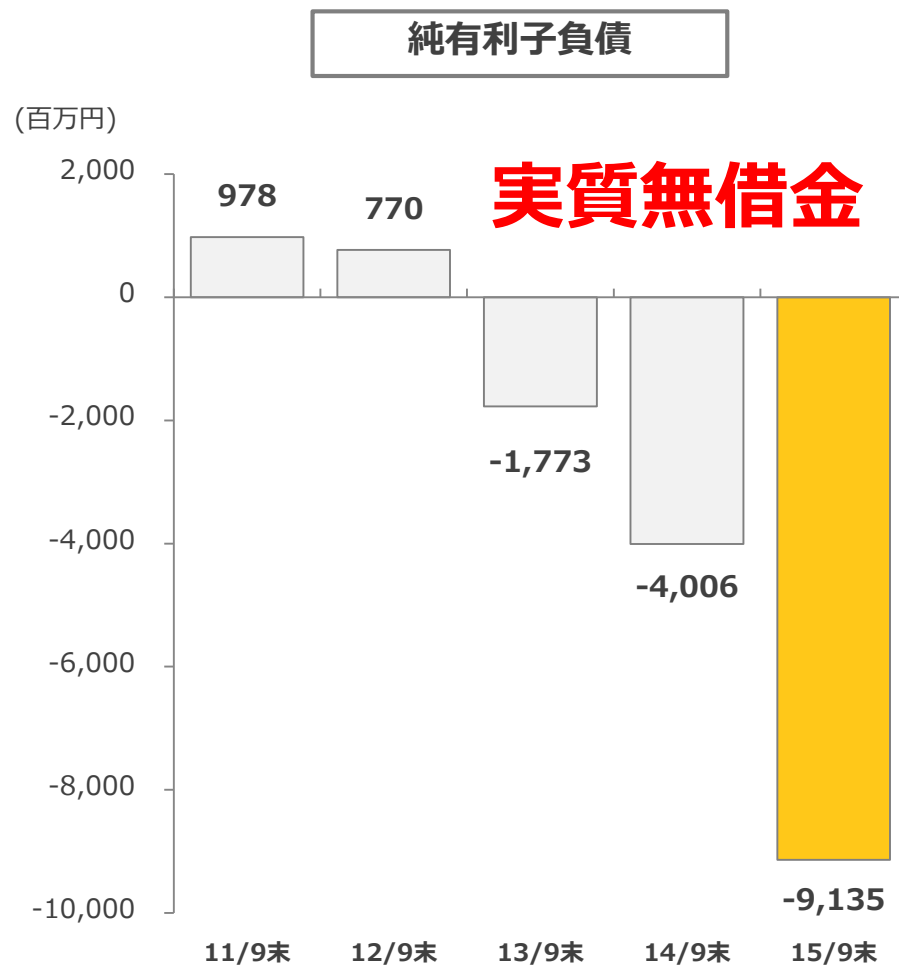
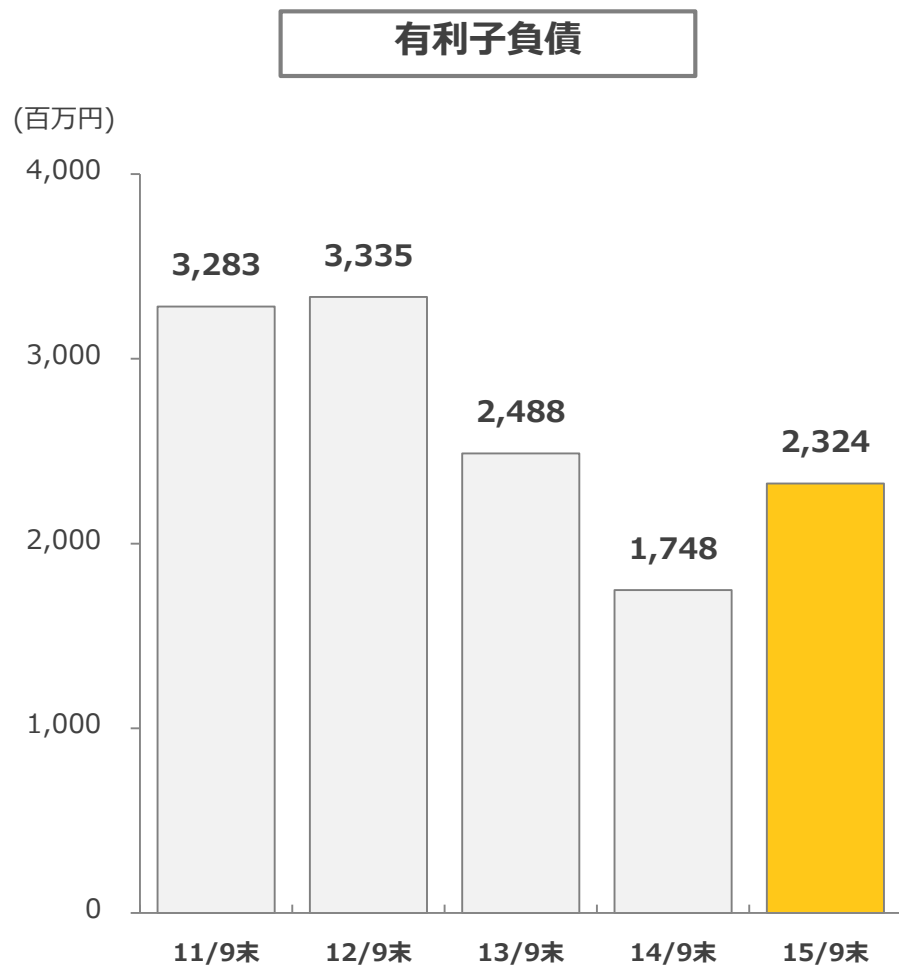


## 自己資本



- ※ 1. 手元流動性 = 現金及び預金 + 流動資産に含まれる有価証券
- 2. 自己資本 = 純資産 - 少数株主持分 - 新株予約権
- 3. 自己資本比率 = 自己資本 ÷ 総資産

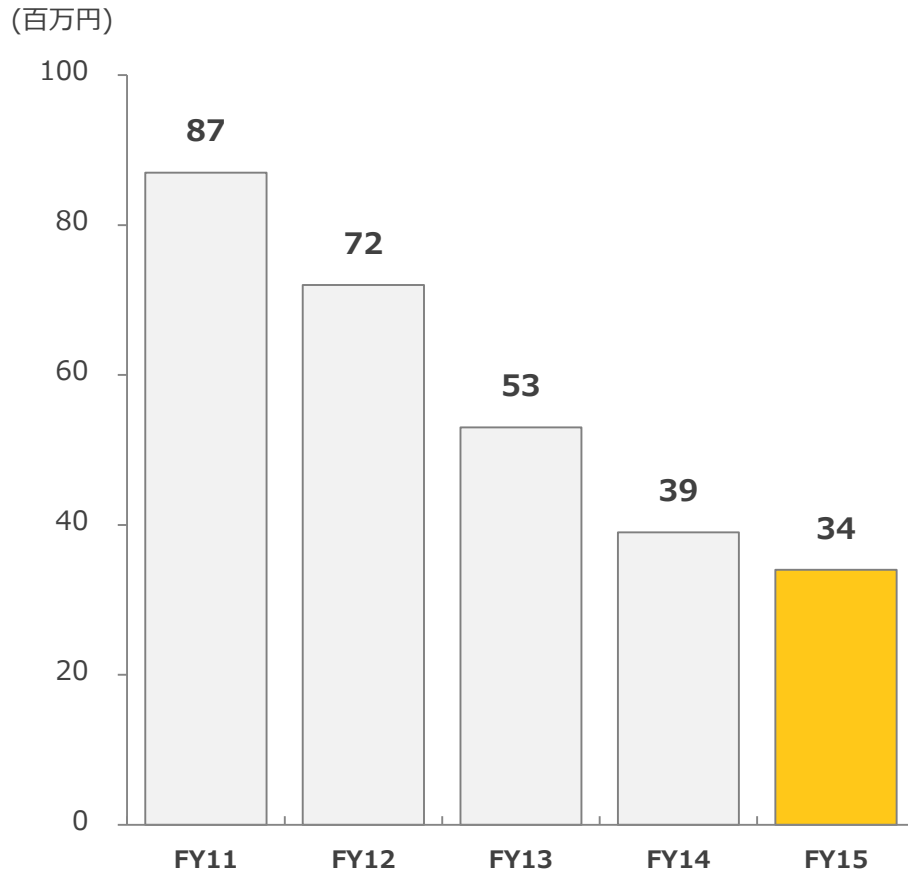
# 財務指標（2）有利子負債



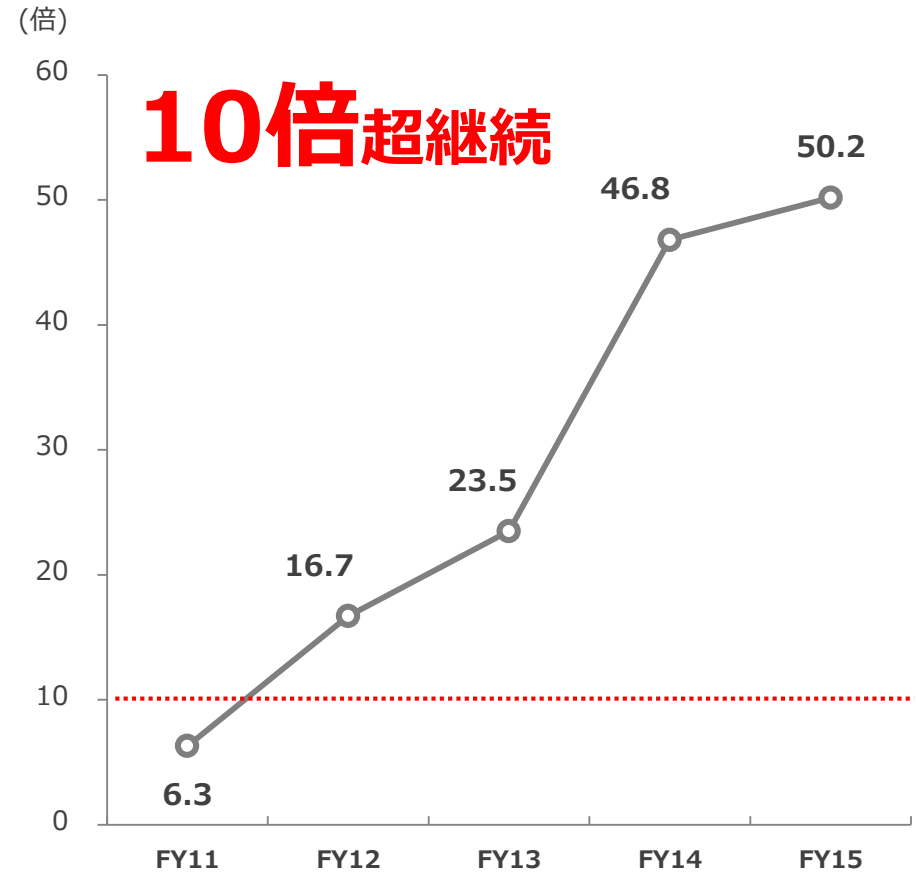
- ※ 1. 有利子負債 = 短期借入金 + 長期借入金 + 一年以内返済予定長期借入金 + 社債 (リース負債含まず)
- 2. 純有利子負債 = 有利子負債 - 手元流動性
- 3. 手元流動性 = 現金及び預金 + 流動資産に含まれる有価証券

# 財務指標 (3) 支払利息・ICR

支払利息



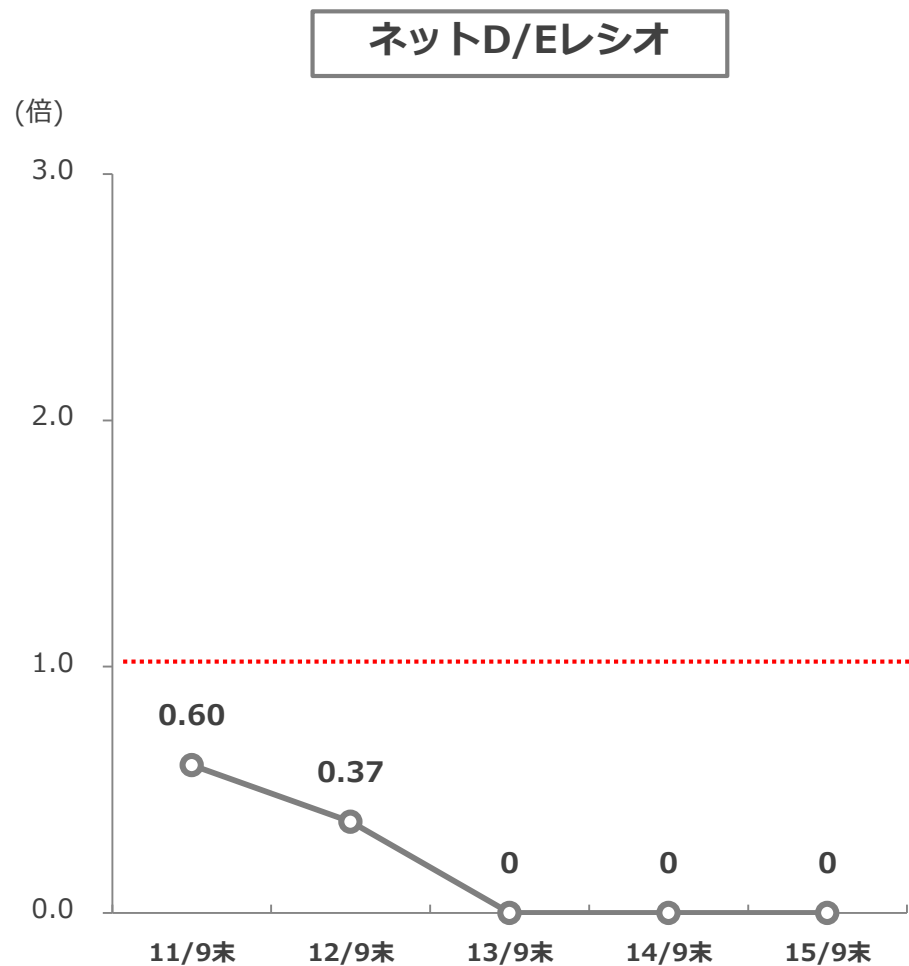
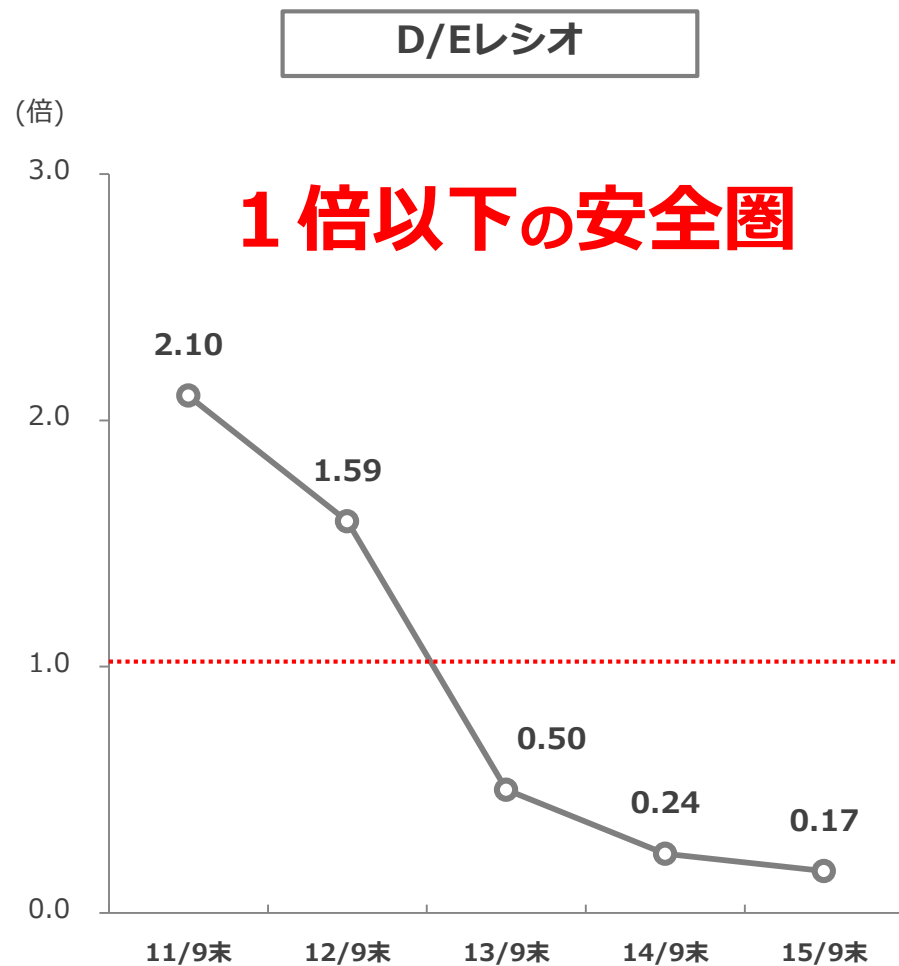
ICR



- ※ 1. インタレスト・カバレッジ・レシオ (ICR) = 事業利益 ÷ 支払利息
- 2. 事業利益 = 営業利益 + 受取利息 + 受取配当金 + 持分法による投資損益



# 財務指標 (4) D/Eレシオ



- ※ 1.  $D/Eレシオ = \text{有利子負債} \div \text{自己資本}$
- 2.  $\text{ネットD/Eレシオ} = \text{純有利子負債} \div \text{自己資本}$
- 3.  $\text{純有利子負債} = \text{有利子負債} - \text{手元流動性}$
- 4.  $\text{有利子負債} = \text{短期借入金} + \text{長期借入金} + \text{一年以内返済予定長期借入金} + \text{社債(リース負債含まず)}$
- 5.  $\text{手元流動性} = \text{現金及び預金} + \text{流動資産に含まれる有価証券}$

# 財務指標 サマリー

(百万円)

	'14年9月末	'15年9月末	増減
自己資本	7,375	<b>13,555</b>	+6,179
自己資本比率	57.6%	<b>68.5%</b>	+10.9pt.
手元流動性	5,755	<b>11,460</b>	+5,705
有利子負債	1,748	<b>2,324</b>	+575
D/Eレシオ	0.24倍	<b>0.17倍</b>	▲0.07pt.

# セグメント別概要

## 建築技術者派遣事業

# TOPIC

1. 売上高 18%増収
2. 営業利益 4%増益
3. 1,700人採用達成

# 売上構成 4 指標

技術者数

×

稼働率

×

稼働時間

×

派遣単価



売上高

# 技術者数（1）採用実績

- 10～12月に苦戦したものの、その後は毎月160人ペースで安定的に推移

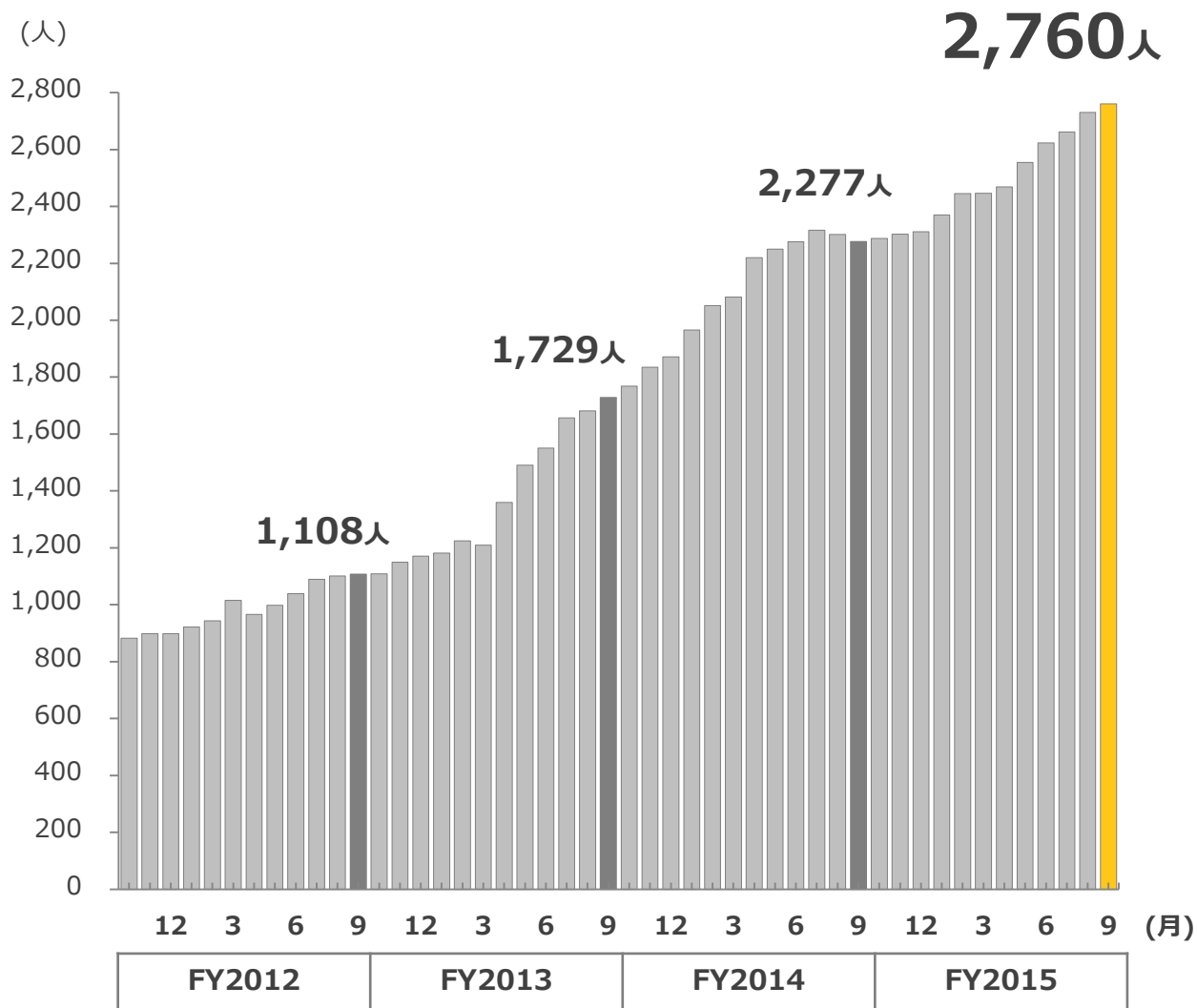
(単位：人)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10～3月 累計
FY15 採用計画	305		405				710
FY15 採用実績	269		436				705
計画差異	▲36		+31				▲5

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4～9月 累計	10～9月 累計
FY15 採用計画	455		435				890	1,600
FY15 採用実績	534		463				997	1,702
計画差異	+79		+28				+107	+102

# 技術者数（2） 在籍人数の推移

■ 前年同月末比 483人増加 (+21.2%)



年間平均技術者数

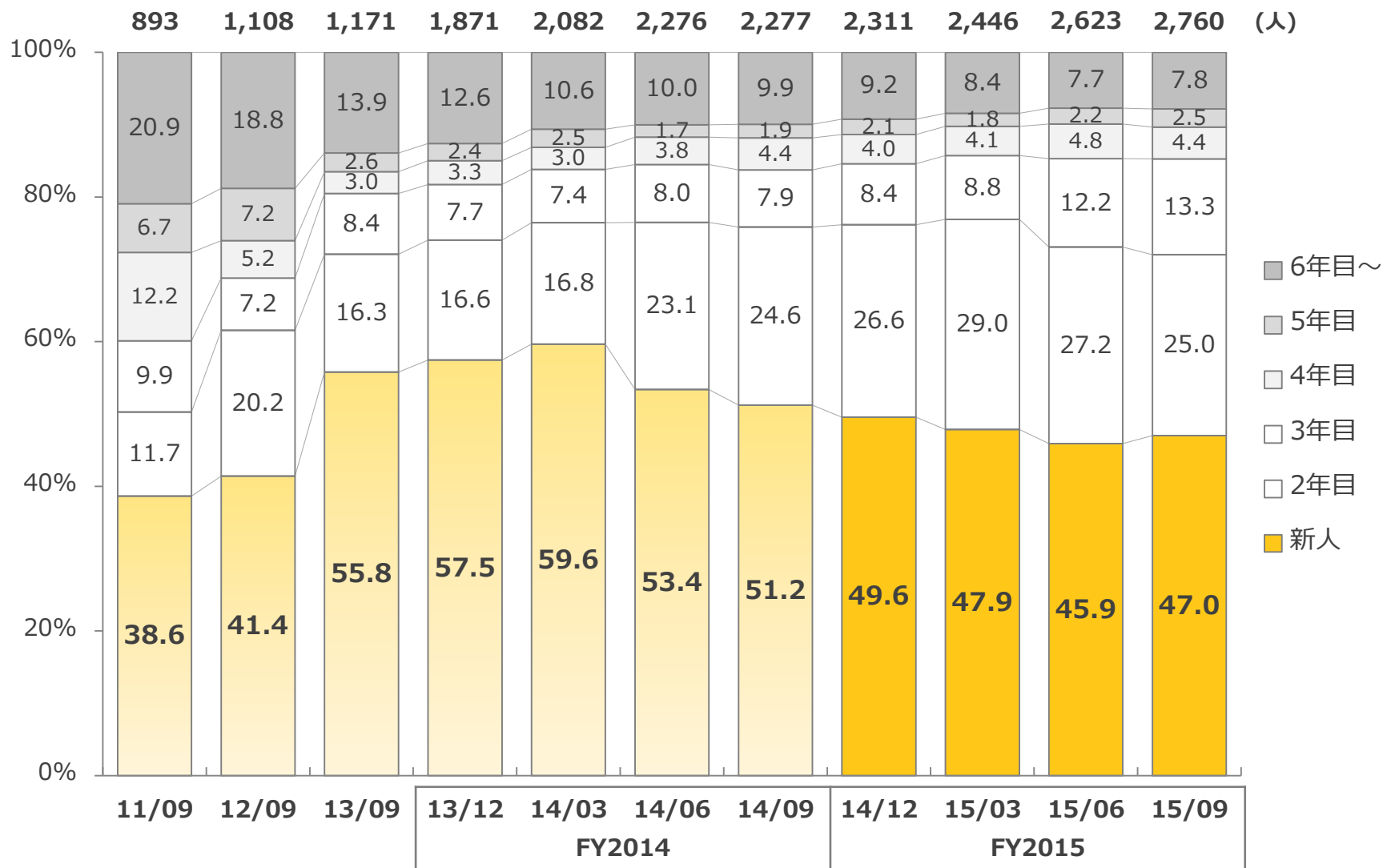
FY	平均技術者数	YoY
FY2012	988人	
FY2013	1,376人	39.2%
FY2014	2,101人	52.7%
FY2015	2,497人	18.8%

※ 各月末技術者数



# 技術者数 (3) 在籍年数別の割合

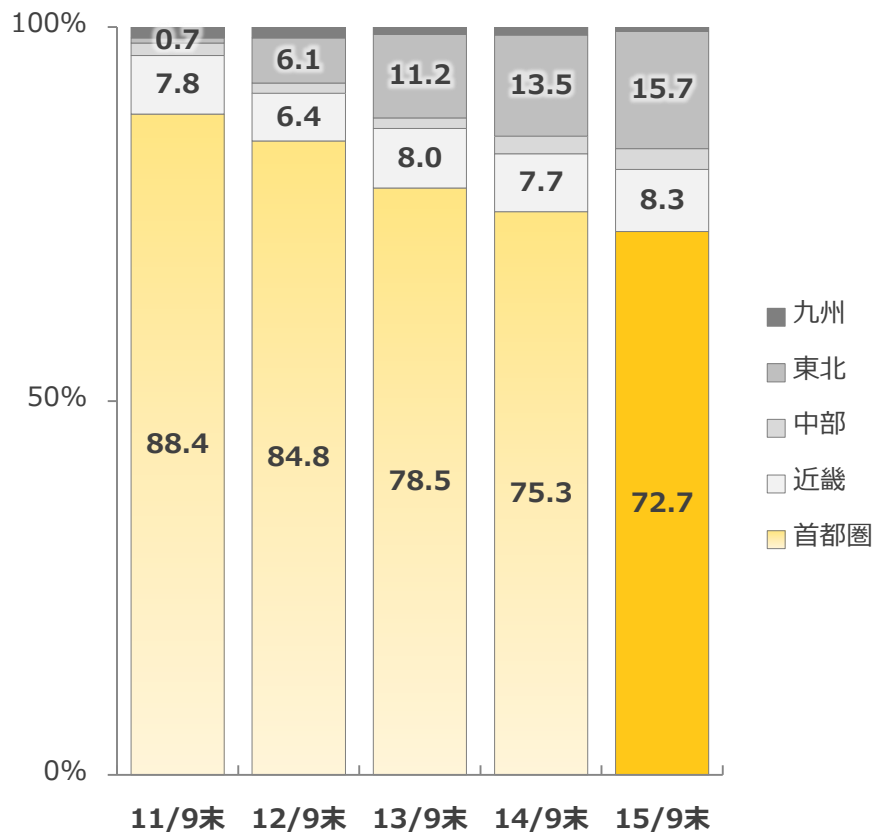
■ 新人比率がピークアウトもFY2015下半期で採用好調のため15/09で微増



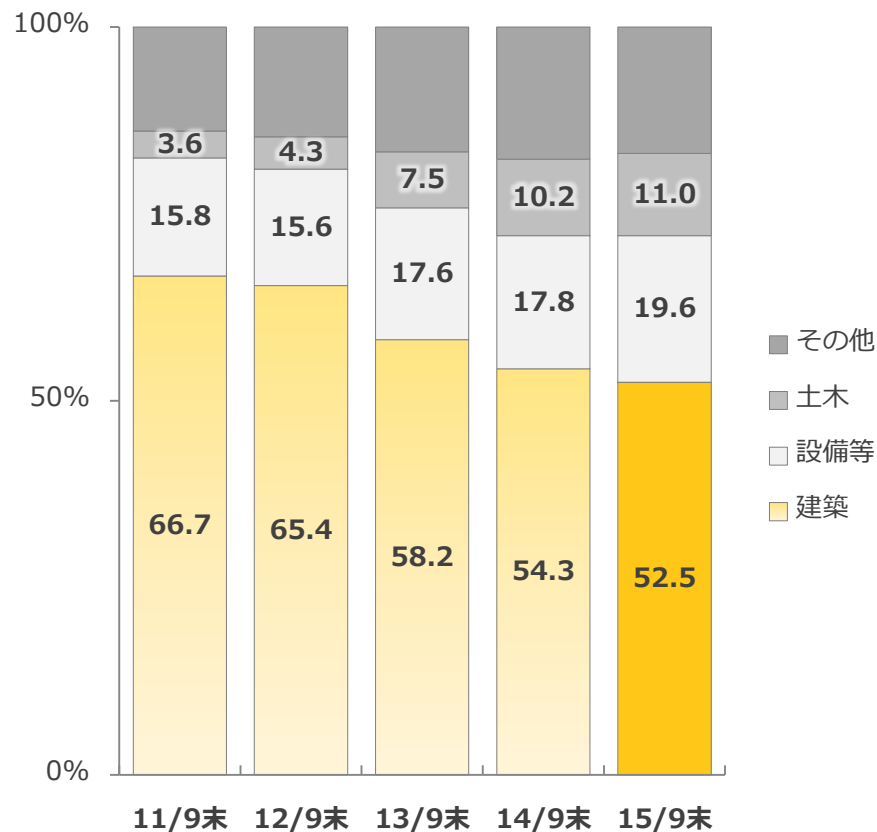
# 技術者数（４） 派遣地域・業種別の割合

## ■ 東日本大震災から4年経過も、東北および土木が伸長

派遣地域別割合



派遣業種別割合



# 技術者数（5）顧客別 売上高比率

- 地道な新規開拓で顧客数1,274社
- FY2011の711社と比較し560社増加(+79%)

## 売上高構成比

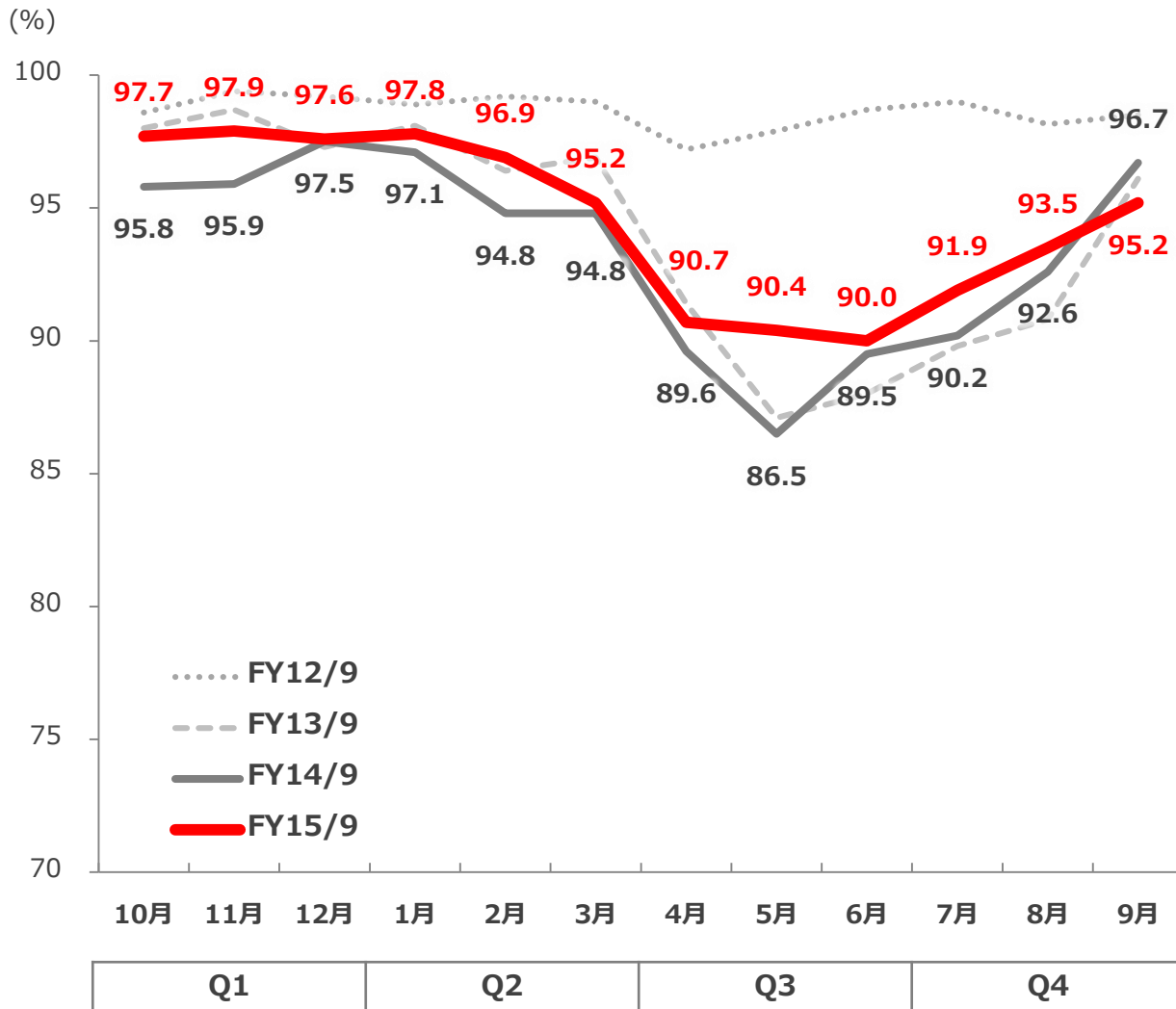
(%)

順位	FY2011		FY2012		FY2013		FY2014		FY2015	
1	東急建設	7.1	東急建設	8.9	東急建設	6.6	大和ハウス工業	6.5	大和ハウス工業	6.2
2	鴻池組	4.2	鴻池組	3.2	大和ハウス工業	4.8	東急建設	4.6	大成建設	3.7
3	鹿島建設	3.5	竹中工務店	3.0	黒沢建設	2.7	大成建設	3.5	清水建設	2.8
4	竹中工務店	2.9	鹿島建設	2.8	竹中工務店	2.2	安藤・間	1.6	東急建設	2.7
5	大和小田急建設	2.7	三井住友建設	2.0	大成建設	2.2	清水建設	1.6	竹中工務店	2.2
	上位5社合計	20.4	上位5社合計	19.9	上位5社合計	18.5	上位5社合計	17.8	上位5社合計	17.5
	上位10社合計	29.7	上位10社合計	29.1	上位10社合計	27.5	上位10社合計	24.9	上位10社合計	24.8

※敬称は省略しております。

# 稼働率

■ 需給は依然としてタイト → 稼働率は高水準

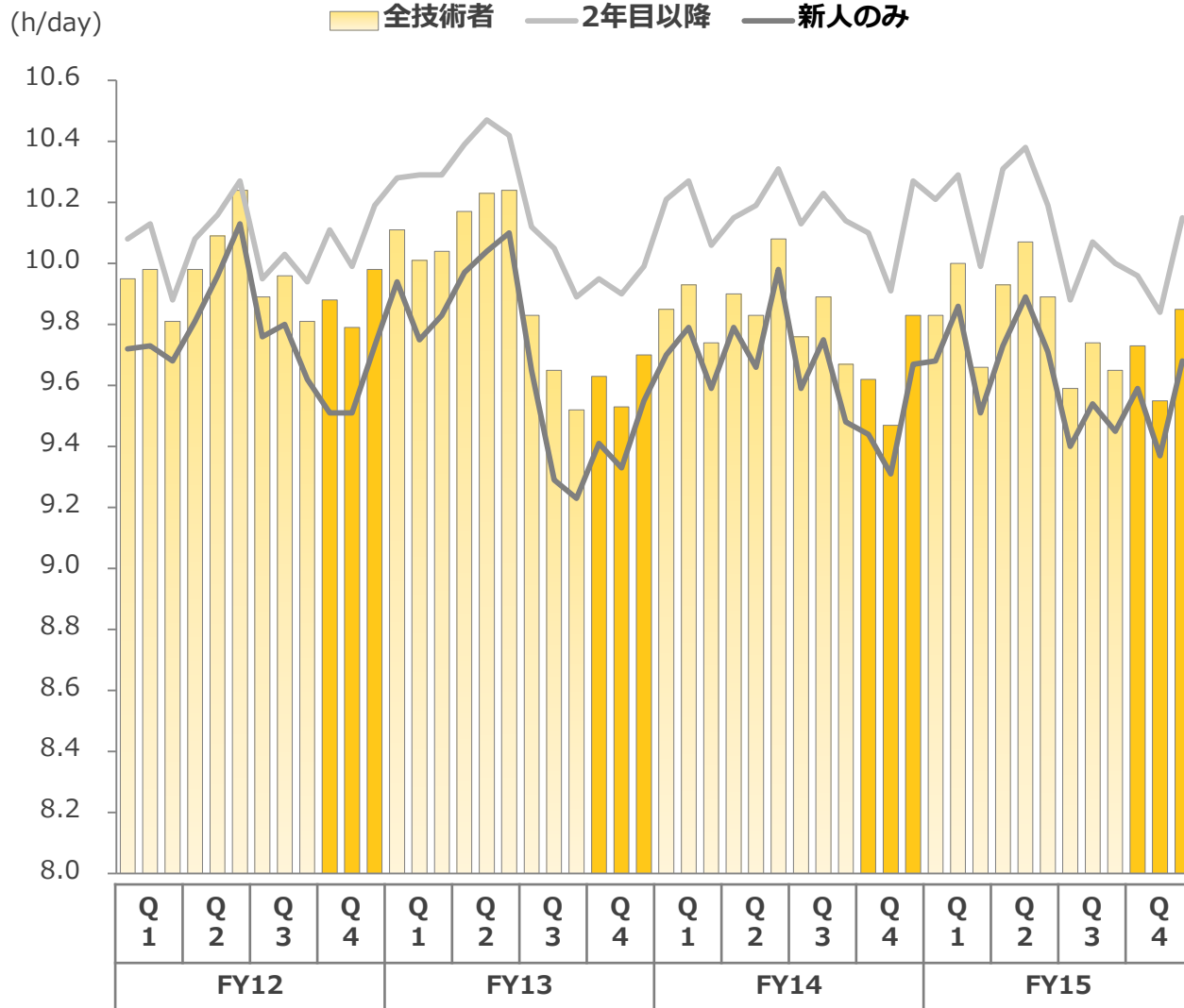


## 年間平均稼働率

Fiscal Year	Average Operating Rate (%)	YoY Change
FY2012	98.6%	YoY
FY2013	94.1%	▲4.5pt.
FY2014	93.4%	▲0.7pt.
FY2015	94.6%	+1.2pt.

# 稼働時間

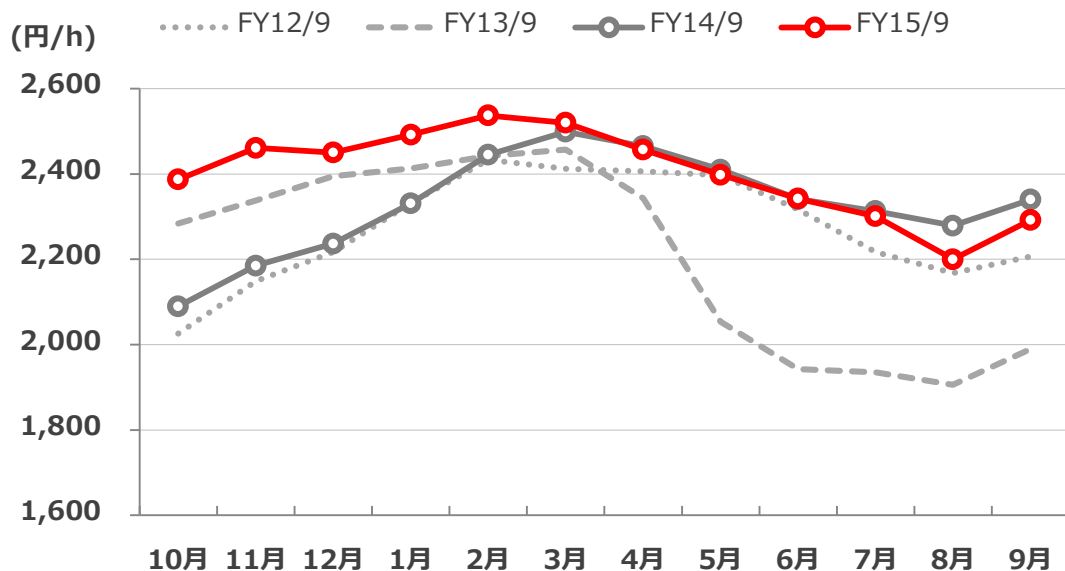
## ■ 労務管理により10h/dayに安定



### 全技術者平均

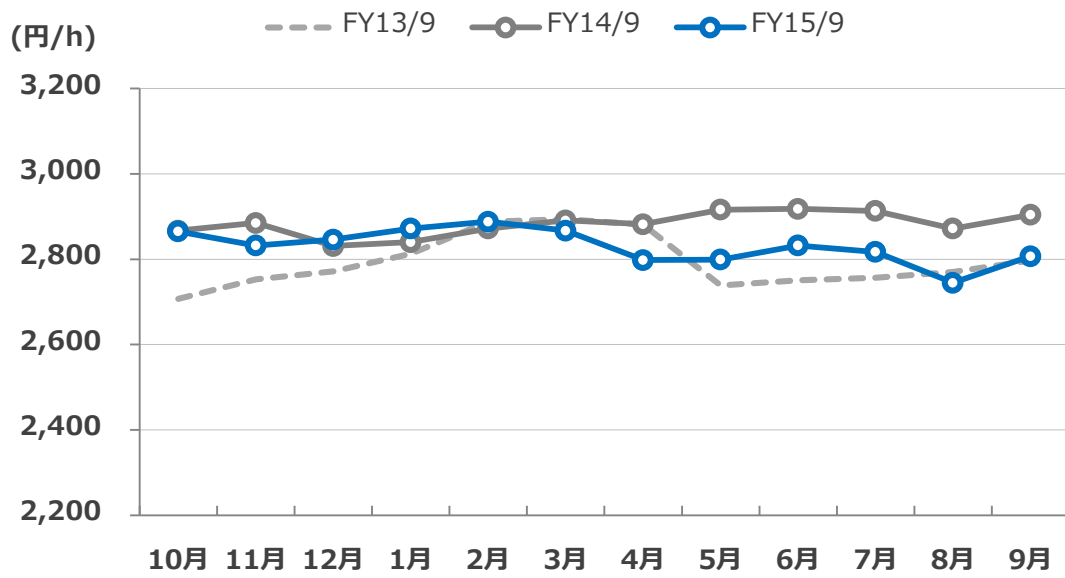
FY	平均 (h)	YoY
FY2012	9.95h	
FY2013	9.89h	▲0.06h
FY2014	9.80h	▲0.09h
FY2015	9.79h	▲0.01h

# 派遣単価（１）新人・2年目の推移



## 新人のみ

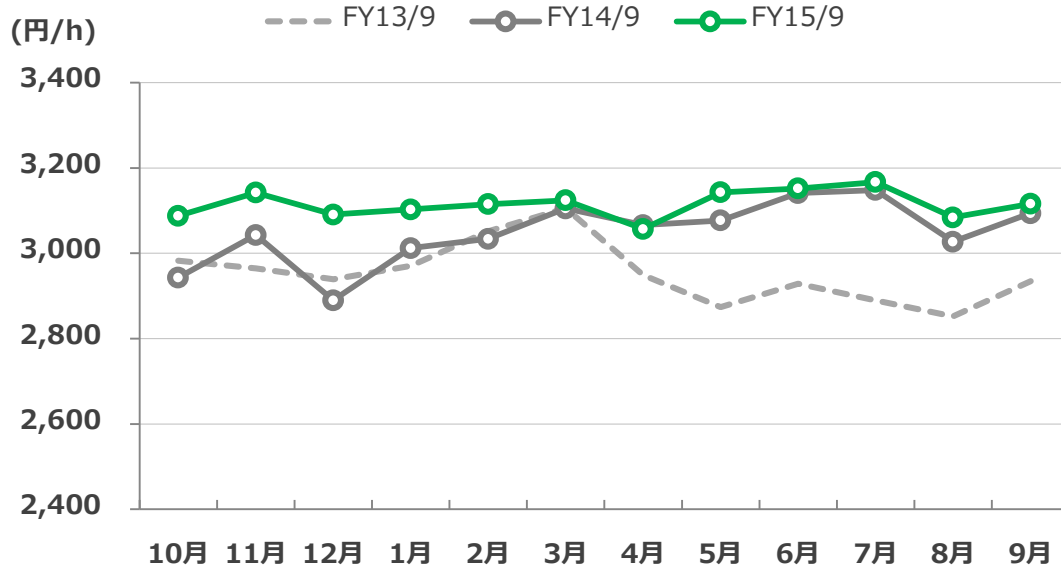
年次	単価	YoY
FY2012	2,273	
FY2013	2,208	▲2.9%
FY2014	2,328	+5.4%
FY2015	2,403	+3.2%



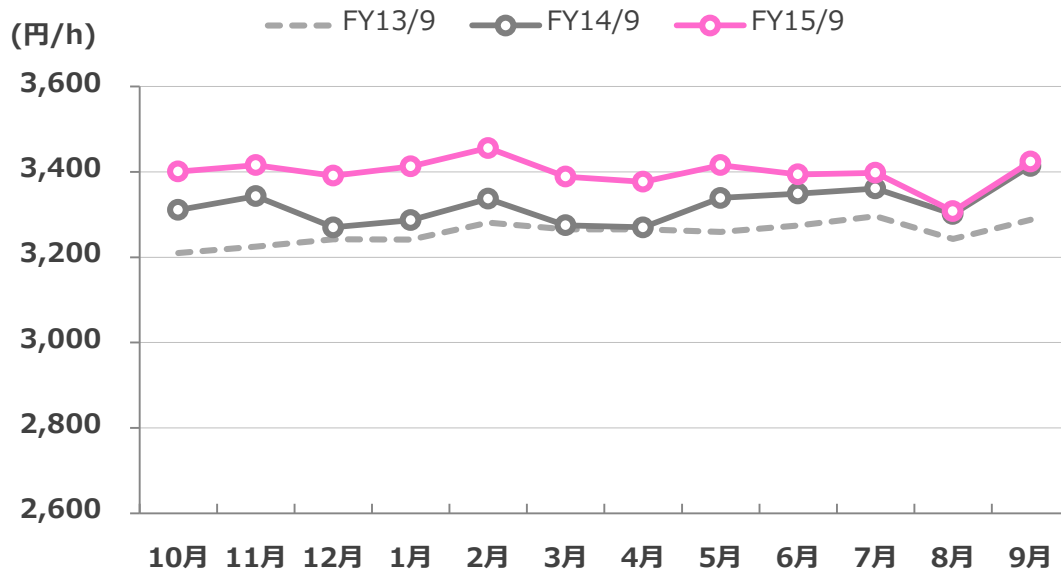
## 2年目のみ

年次	単価	YoY
FY2013	2,794	
FY2014	2,883	+3.2%
FY2015	2,831	▲1.8%

# 派遣単価（2）3年目・4年目以降の推移



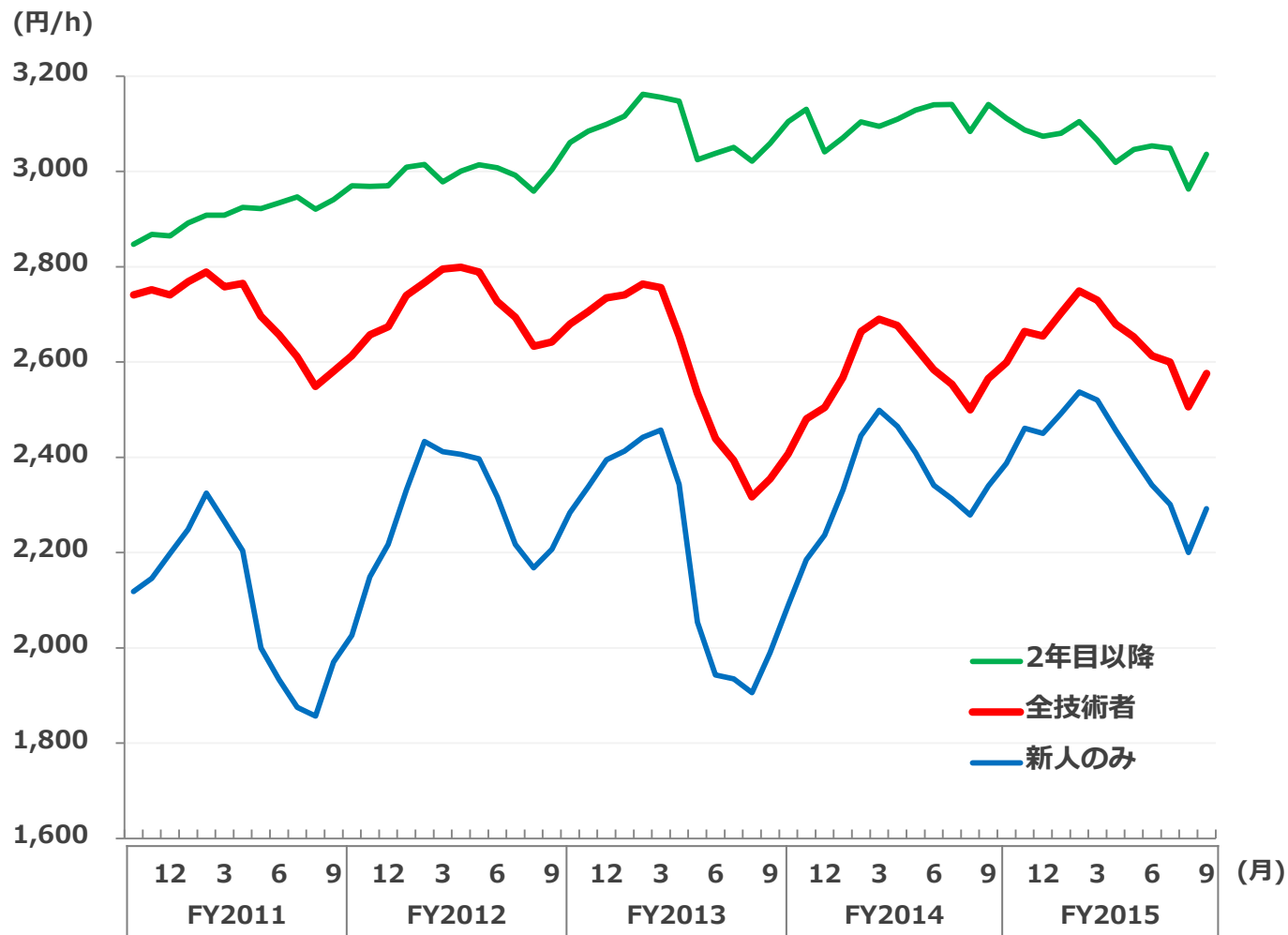
3年目のみ		
FY2013	2,954	YoY
FY2014	3,048	+3.2%
FY2015	3,115	+2.2%



4年目以降		
FY2013	3,257	YoY
FY2014	3,321	+2.0%
FY2015	3,399	+2.3%

# 派遣単価 (3) 中期推移

■ 新人比率の低下により2年ぶりに全技術者の平均単価が上昇



	12	3	6	9
全技術者	2,701	2,711	2,590	2,569
YoY		+0.4%	▲4.5%	▲0.8%
				+2.9%



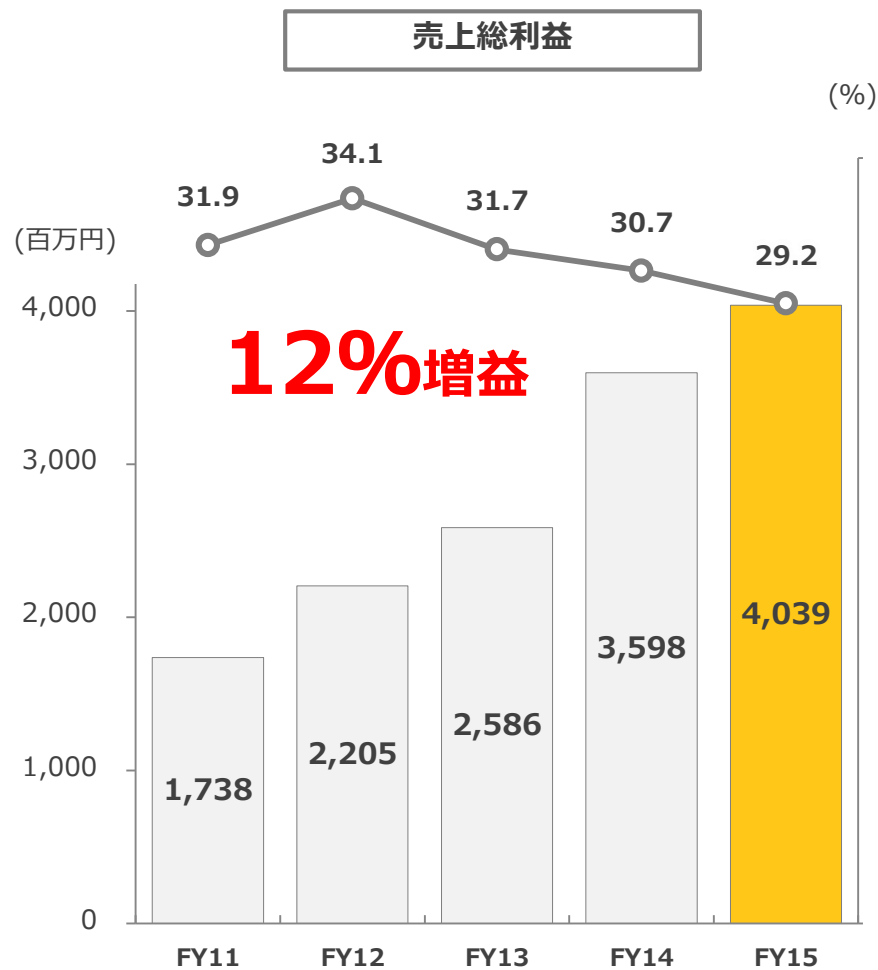
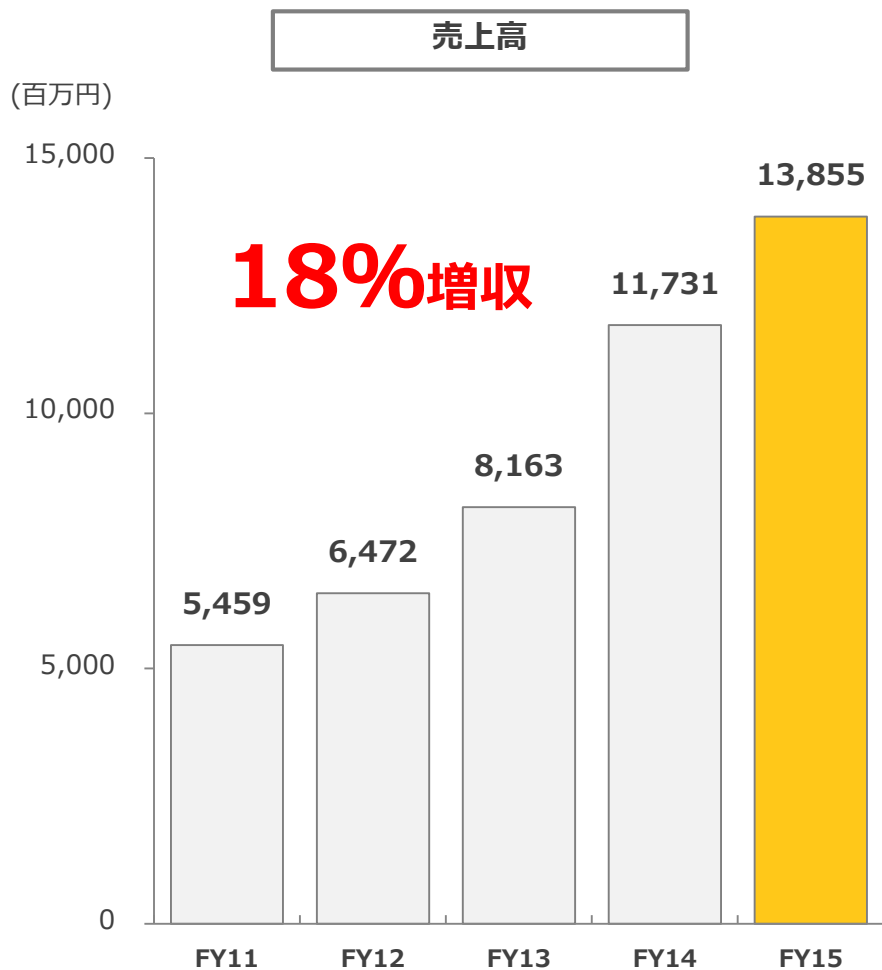
# 売上構成4指標 サマリー

全技術者 12ヶ月平均 (10~9月)

	FY2014	FY2015	増減	増減率
技術者数	2,101人	2,497人	+396人	+18.8%
稼働率	93.4%	94.6%	+1.2pt.	—
稼働時間	9.80h	9.79h	▲0.01h	▲0.1%
派遣単価	2,569yen	2,644yen	+75yen	+2.9%

# 単体P/L (1) 売上高・売上総利益 (累計)

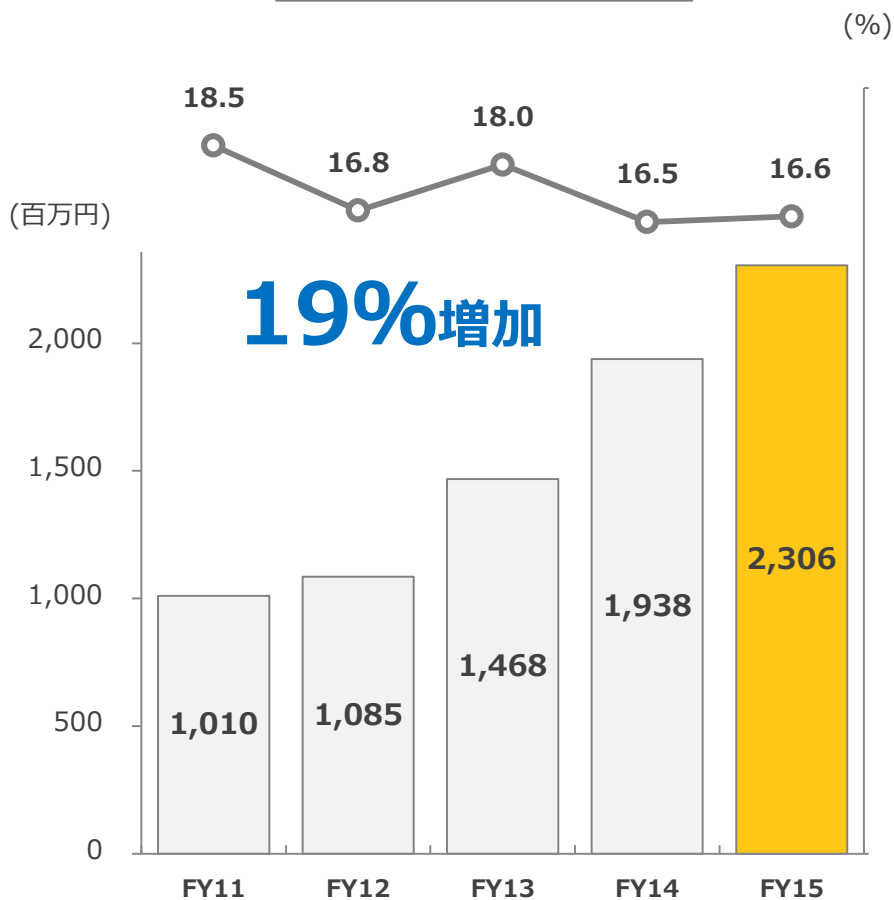
- 売上高 ⇒ 積極採用により稼働人数増加 18%増収
- 売上総利益 ⇒ 12%増益も原価の上昇で利益率低下



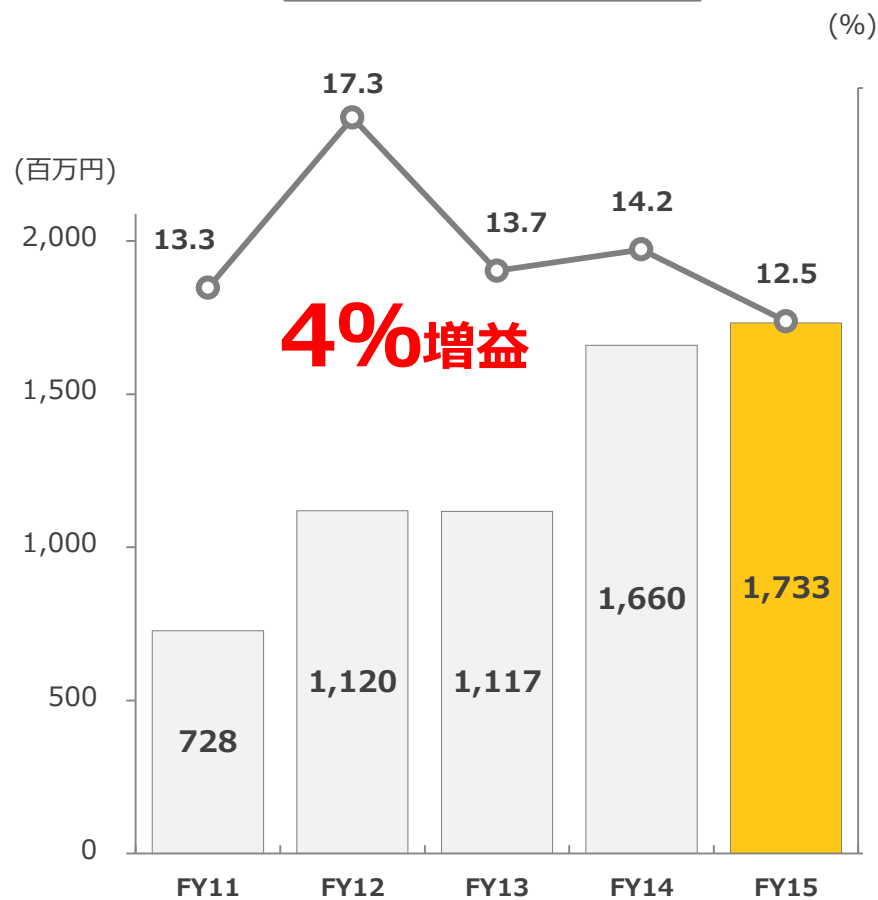
# 単体P/L (2) 販管費・営業利益 (累計)

■ 営業利益 ⇒ 販管費率を一定水準に維持も売上総利益率の悪化で増益率は限定的に

販売費及び一般管理費

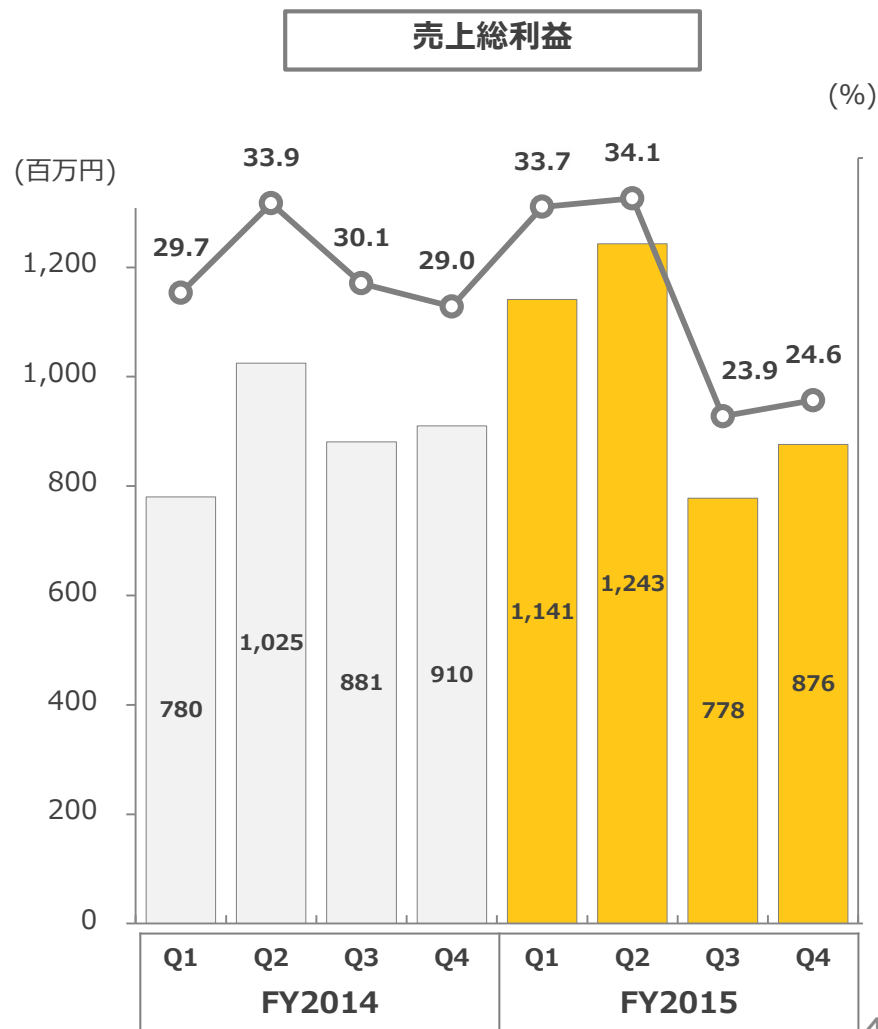
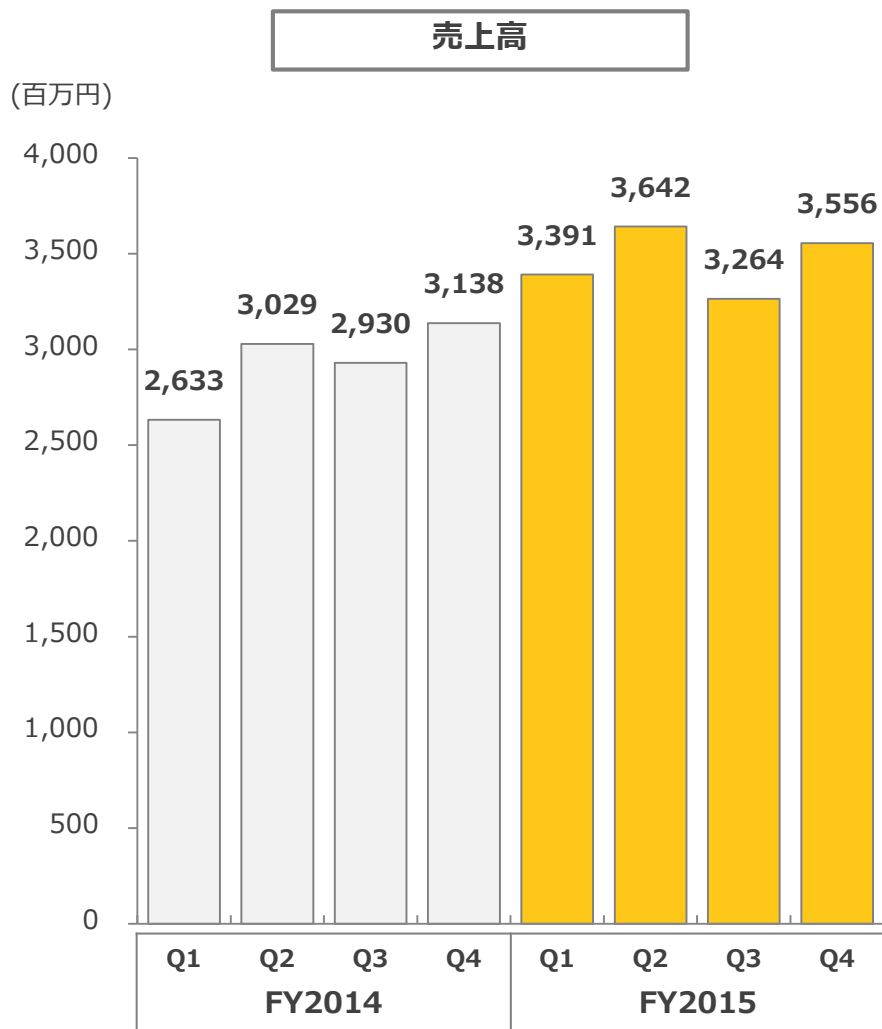


営業利益



# 単体P/L (3) 売上高・売上総利益 (四半期)

- 待機期間中100%給料保証により稼働率の低下するQ3に利益率が大きく落ち込む

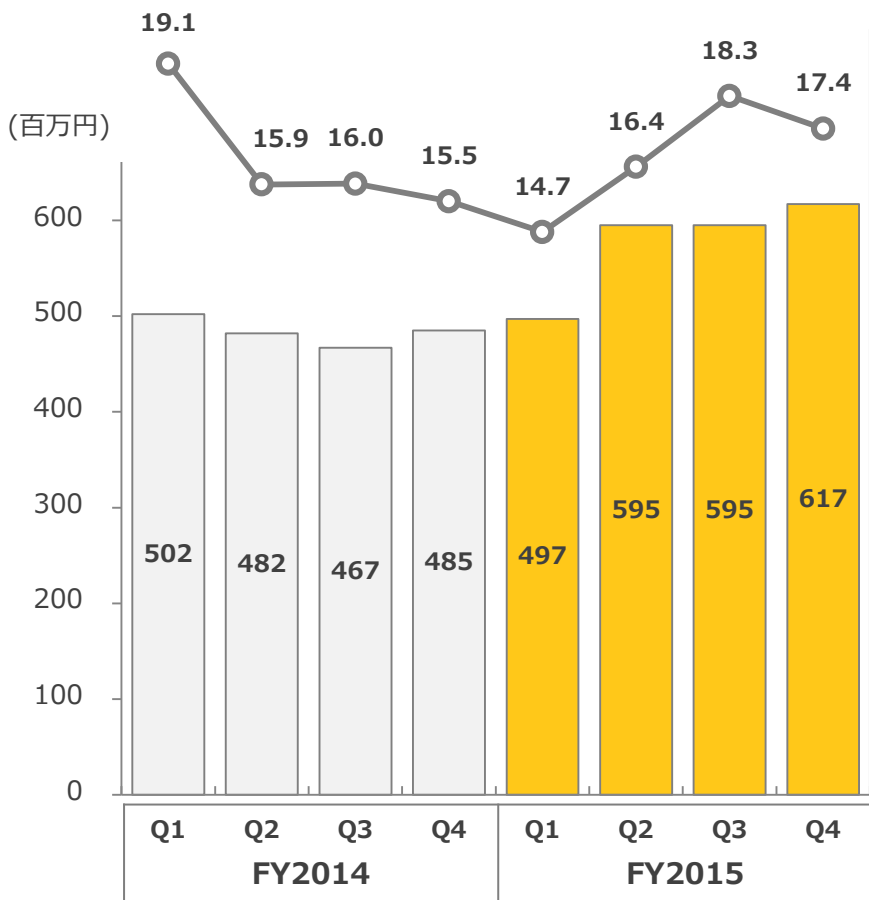


# 単体P/L (4) 販管費・営業利益 (四半期)

- 販管費 ⇒ FY2015 Q2より本社移転費用発生 以後は一定に推移
- 営業利益 ⇒ 販管費は一定も売上総利益の落ち込みにより利益率が大きく低下

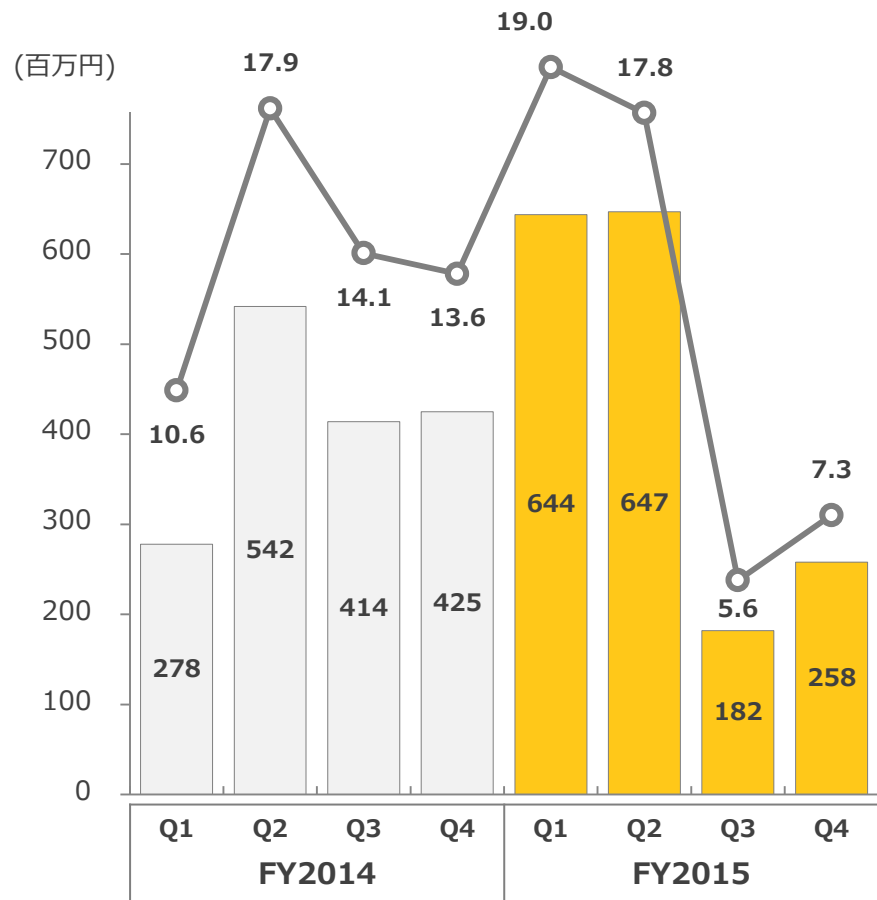
販売費及び一般管理費

(%)



営業利益

(%)



# 単体 P/L サマリー

(百万円)

	FY2014	FY2015	増減額	増減率
売上高	11,731	13,855	+2,124	18.1%
売上総利益	3,598 (30.7%)	4,039 (29.2%)	+440	12.3%
販売費及び一般管理費	1,938 (16.5%)	2,306 (16.7%)	+368	19.0%
営業利益	1,660 (14.2%)	1,733 (12.5%)	+72	4.4%
経常利益	2,716 (23.2%)	1,970 (14.2%)	▲746	▲27.5%
四半期純利益	2,157 (18.4%)	1,895 (13.7%)	+262	▲12.2%

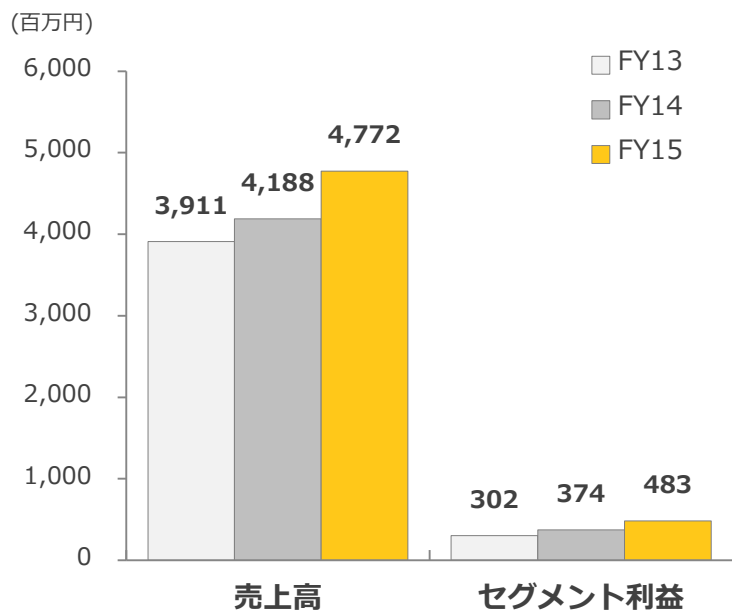
※ ( ) = 売上高比率

その他のセグメント

# その他のセグメント (1)

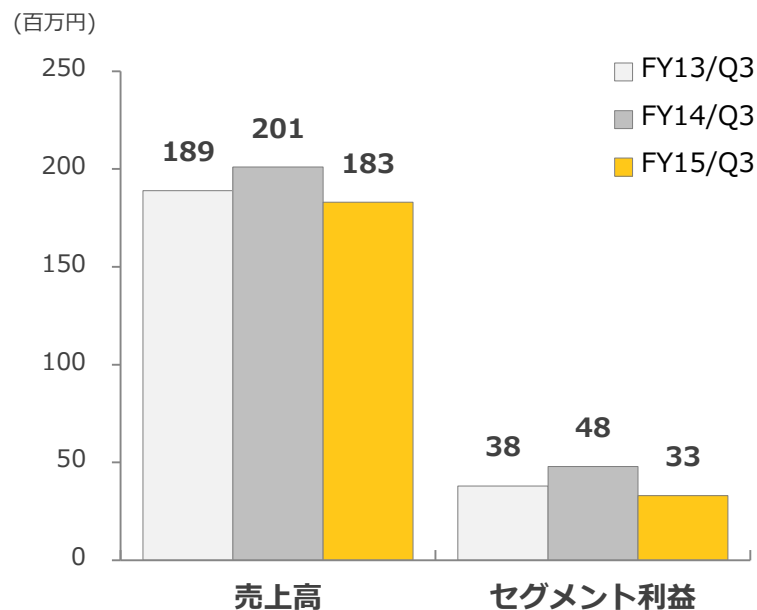
- 製造業向けエンジニア派遣は外国人エンジニアの積極雇用で堅調
- 待機児童問題を背景に保育所は活況も保育士が不足

## エンジニア派遣事業



製造業向けエンジニア派遣  
技術者増で増収・増益

## 子育て支援事業



認証保育所を4箇所運営  
利用者増も保育士派遣が軟調

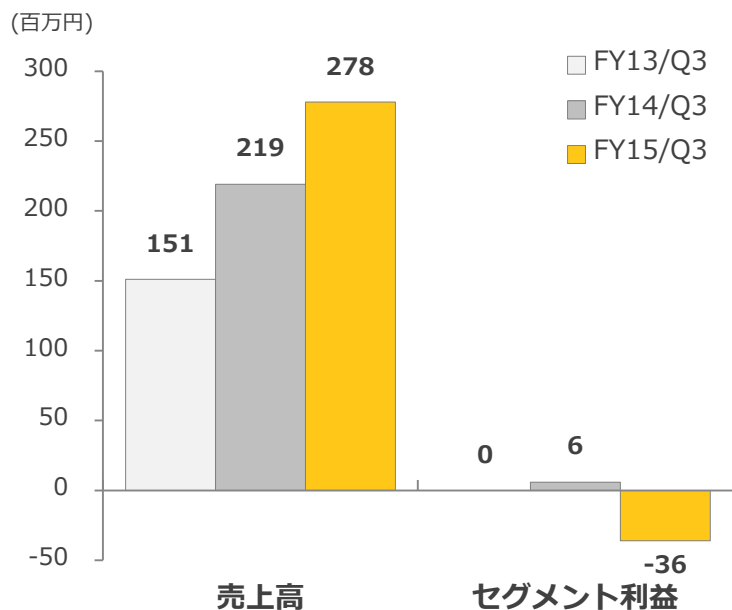
※ セグメント利益 = 経常利益を調整した値となります。



# その他のセグメント (2)

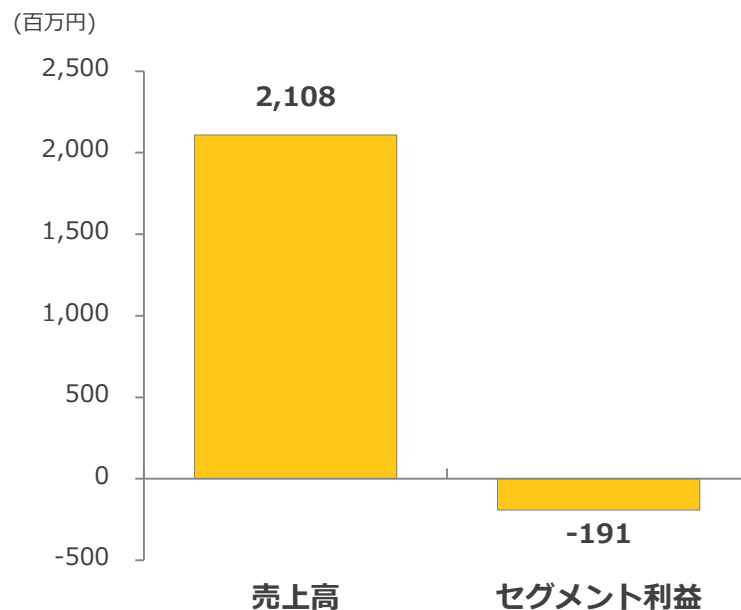
- デイサービス利用者は順調に増加 → 更なる拡大を目指し先行投資
- 高級注文住宅の受注は堅調 → 来期に黒字化目処

## 介護事業



デイサービス施設を5箇所運営  
利用者増で増収

## 総合建設事業



高級注文住宅の施工  
受注は好調も不採算工事が残る

※ セグメント利益 = 経常利益を調整した値となります。

2016年9月期

2016年9月期

# 2016年9月期 連結業績予想

(百万円)

	FY2015 実績	FY2016 予想	増減率
売上高	21,115	23,000	8.9%
当期純利益	1,881	2,000	6.3%
1株当たり純利益	27.84円	26.82円	▲3.7%

# 売上総利益率の回復

1. 派遣単価の引き上げ
2. 2,000人採用
3. 定着率の改善

# 当社の派遣領域

建設現場

マネジメント

現場所長

主任、副主任など

**施工管理技術者  
(現場監督)**

各専門業者

(大工、鳶工、鉄筋工、左官工…etc.)

**ゼネコンの正社員**  
元請け・現場の責任者

**当社の派遣領域**

正社員の派遣  
約70%が20代

2016年9月期

---

# 経営戦略

# 経営戦略（1）年間2,000人の採用計画

1. 面接担当者のスキルを標準化
2. 応募→面接→内定→承諾のプロセスを一元管理
3. 20代・男性の一般的初任給 19～22万円 → 夢真HD 25万円(残業込)

## 10月度は、165人の入社で堅調なスタート

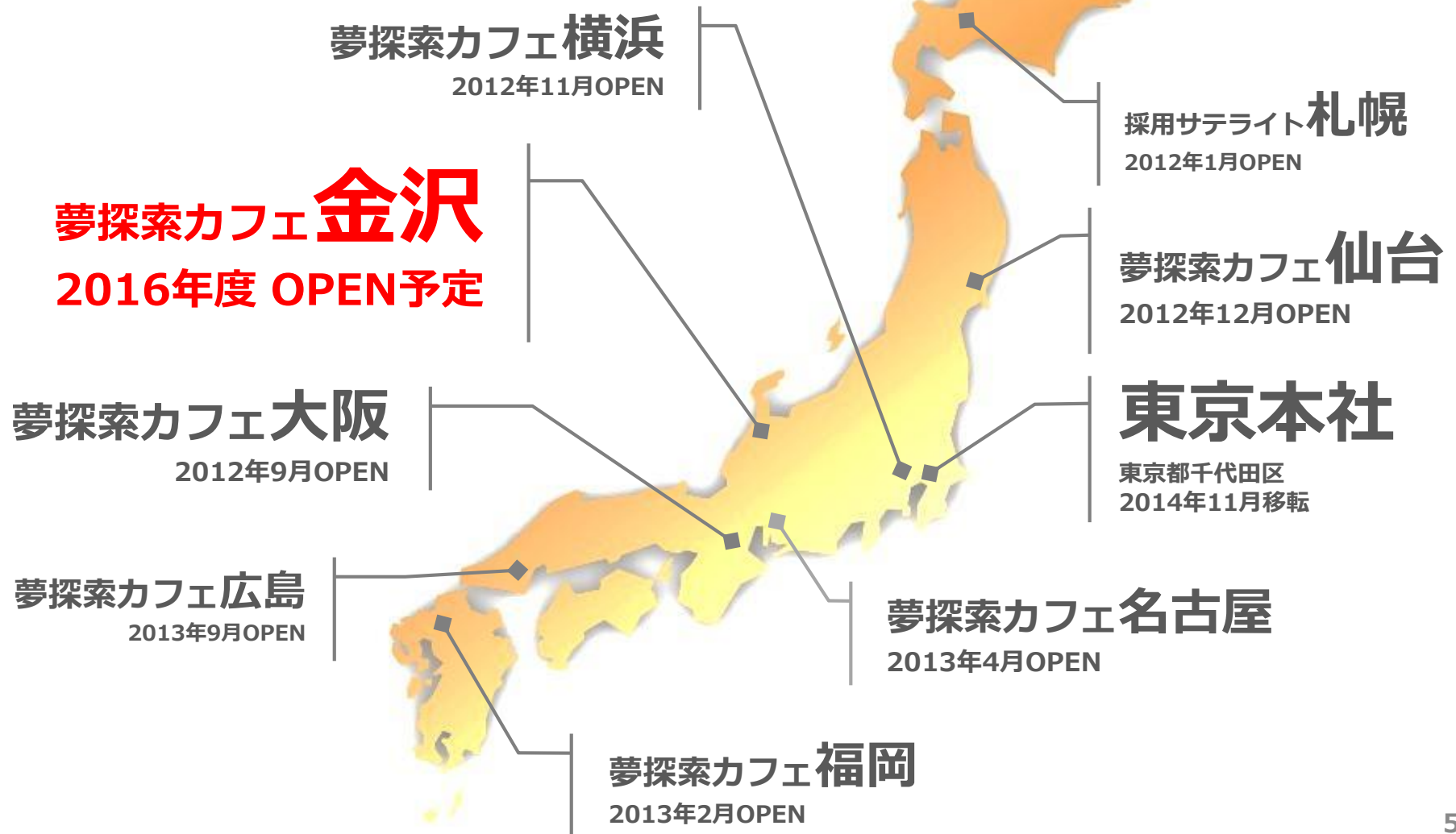
(単位：人)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10～3月 累計
<b>FY16採用計画</b>	<b>500</b>			<b>500</b>			<b>1,000</b>
<b>FY16実績</b>	<b>165</b>	残335					
FY15実績	101	168			436		705

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4～9月 累計	10～9月 累計
<b>FY16採用計画</b>	<b>530</b>			<b>470</b>			<b>1,000</b>	<b>2,000</b>
FY15実績		534			463		997	1,702

# 経営戦略（2）採用拠点の増設

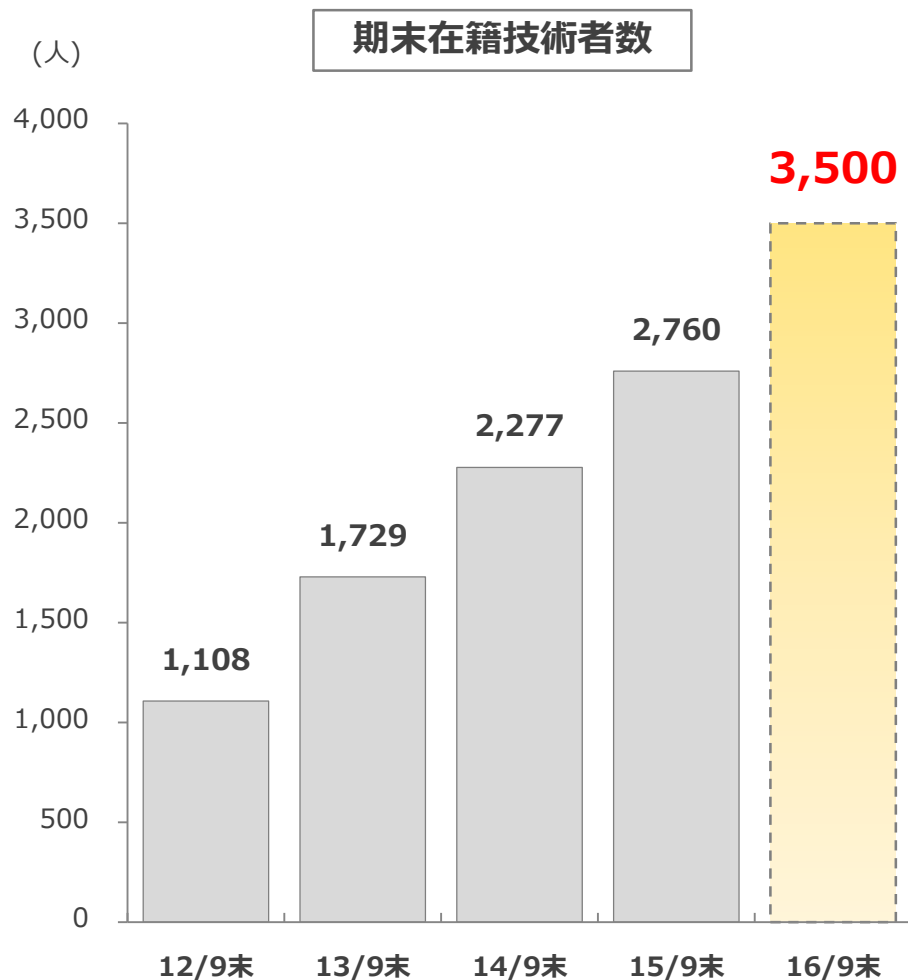
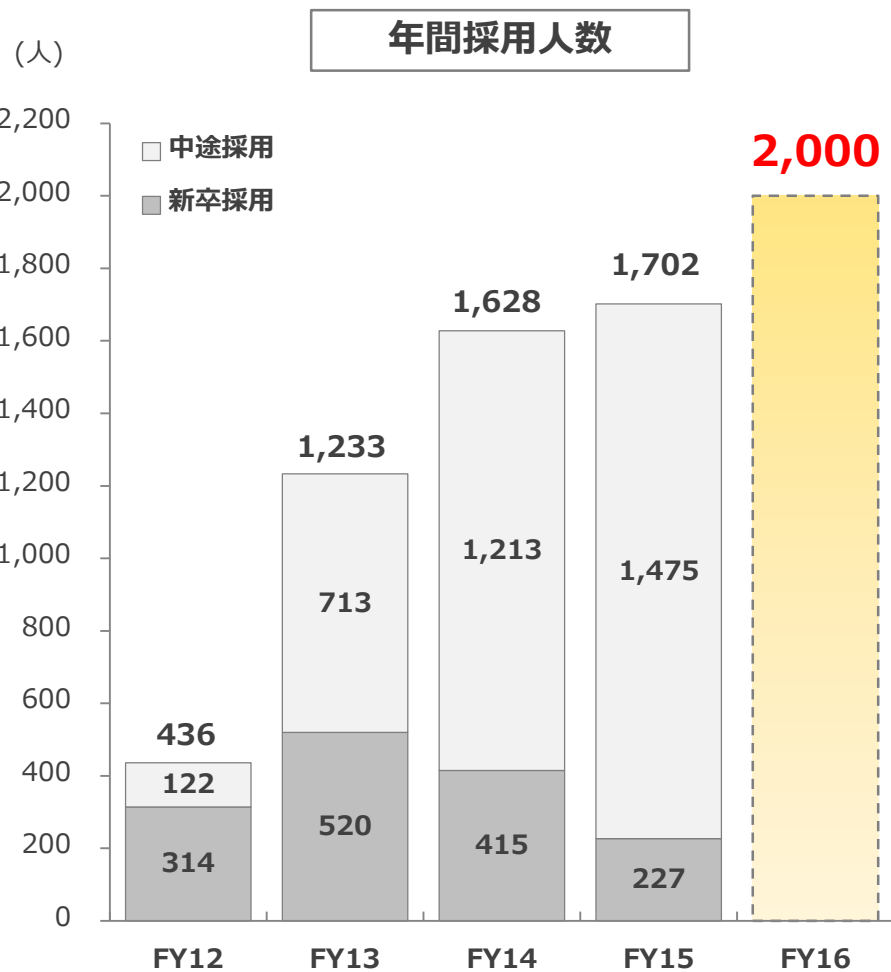
## 新たな採用拠点を北陸地方に設立予定





# 経営戦略（3） 目標とする在籍技術者数

- FY2014より4月の一斉入社による稼働率の低下防止のため中途入社人数増加
- 2016年9月末に740人増加の3,500人目標



# 経営戦略（４） 定着率の推移

- 継続的な改善策でFY2015下半期に一定の改善傾向を見せる
- FY2016はFY2013水準を目指す

定着率の推移		FY2013	FY2014	FY2015	FY2016 計画
第2四半期		87.7%	84.7%	82.0%	—
通期		73.9%	67.8%	<u>69.4%</u>	73.5%
	前年比	—	▲6.1pt.	+1.6pt.	+4.1pt.
期末技術者数		1,729人	2,277人	2,760人	3,500人

※ 定着率 = 当期末在籍人数 ÷ (前期末在籍人数 + 当期入社人数) × 100

# 経営戦略（5）定着率の改善策

## 全技術者向けフォロー戦略

1. キャリアプランの作成
2. 定期的に情報共有の場を提供
3. サークル活動の推進・補助

## 新入社員へのフォロー戦略

1. 初現場へ派遣後、1ヶ月間 毎週ヒアリングを実施  
⇒ 問題を早期発見 → 現場の入替などでフォロー
2. 入社から3ヶ月、6ヶ月、1年ごとに研修を実施  
⇒ 現場で必要なスキルを定期的にフォロー
3. 待機期間も100%給料保証  
⇒ 金銭面での不安をフォロー

# 経営戦略（6） 営業戦略

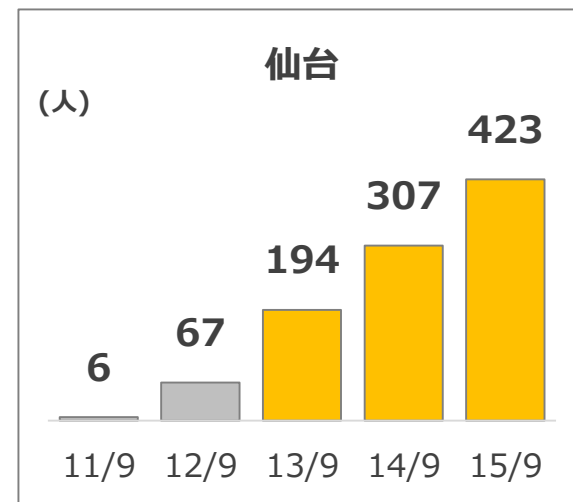
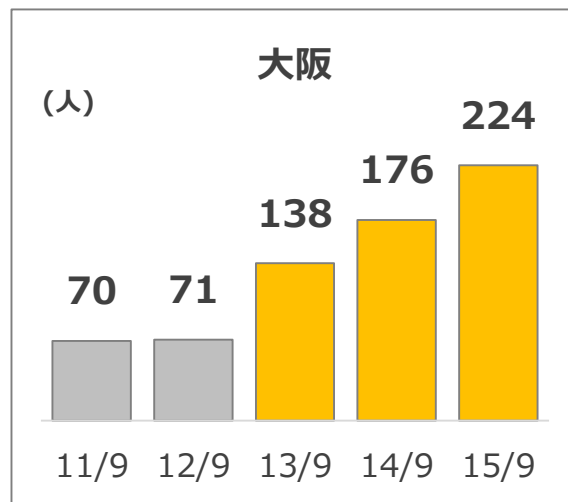
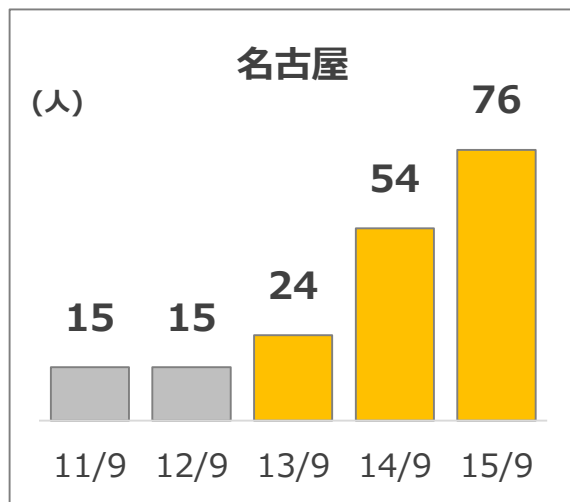
## 外部環境

- 未経験者を活用するゼネコンが増加  
⇒ スーパーゼネコンにも波及
- 首都圏・東北が引き続き牽引も、関西・中部が伸張  
⇒ 大阪・名古屋営業所 派遣人数が3倍以上に

## 営業戦略

1. 派遣単価の引き上げ交渉を継続
2. 地方支店への更なる販路拡大
3. 一定の残業時間を見込める現場へシフト

営業所別 技術者数の推移



# 経営戦略（7）女性技術者の拡充

## 女性技術者の特徴

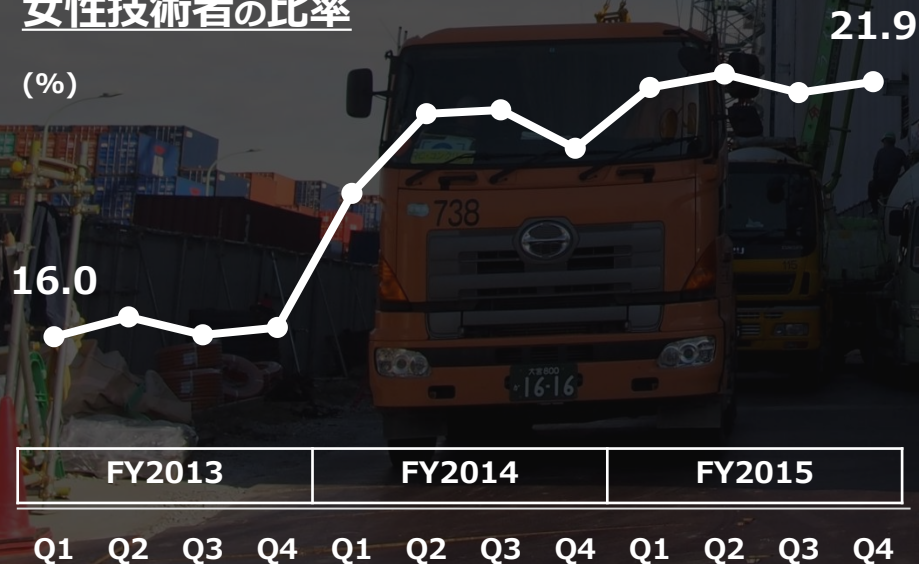
- 建築現場にも女性活用の流れ
- CADオペレーターは1～2年と派遣期間が長期

## 拡充政策

1. 女性施工管理技術者 育成
2. CADオペレーターの単価上昇
3. 毎月20～30人 採用予定

## 女性技術者の比率

(%)



# 経営戦略まとめ

## 1. 稼働人数

- ・ 2,000人採用
- ・ 継続的なフォロー施策で定着率改善
- ・ 女性技術者の積極活用

## 2. 稼働率

- ・ 端境期である4~6月の採用抑制で凹を最小限に
- ・ 事務作業軽減 ⇒ 営業効率化で高稼働率を維持
- ・ 地方営業所のさらなる活性化 ⇒ 販路拡大

## 3. 稼働時間

- ・ 契約更新時に残業を見込める現場へシフト

## 4. 派遣単価

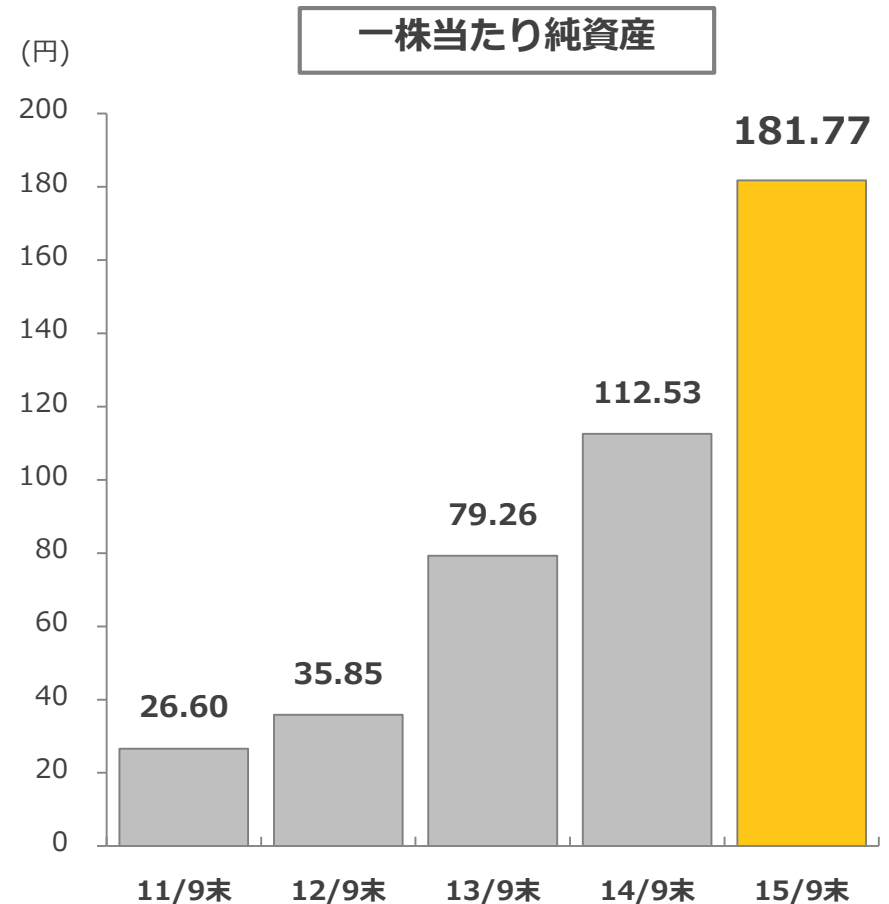
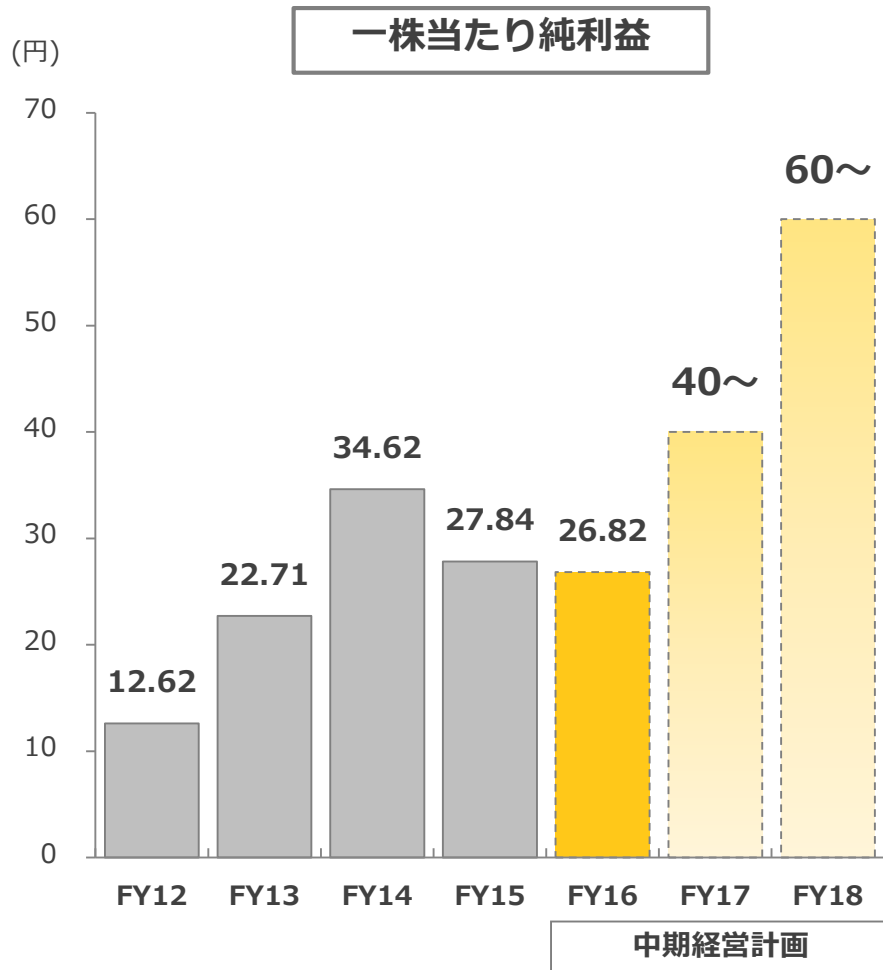
- ・ 継続的なフォロー研修で高付加価値へ
- ・ シェアの拡大で価格交渉力を高める

株主還元

株主還元

# 株主還元（1） 一株当たり純利益・純資産

- 1株当たり純利益 ⇒ 自己株式の処分による株式数の増加で一時的に減益も事業再編による利益率の改善でFY17以降は上昇



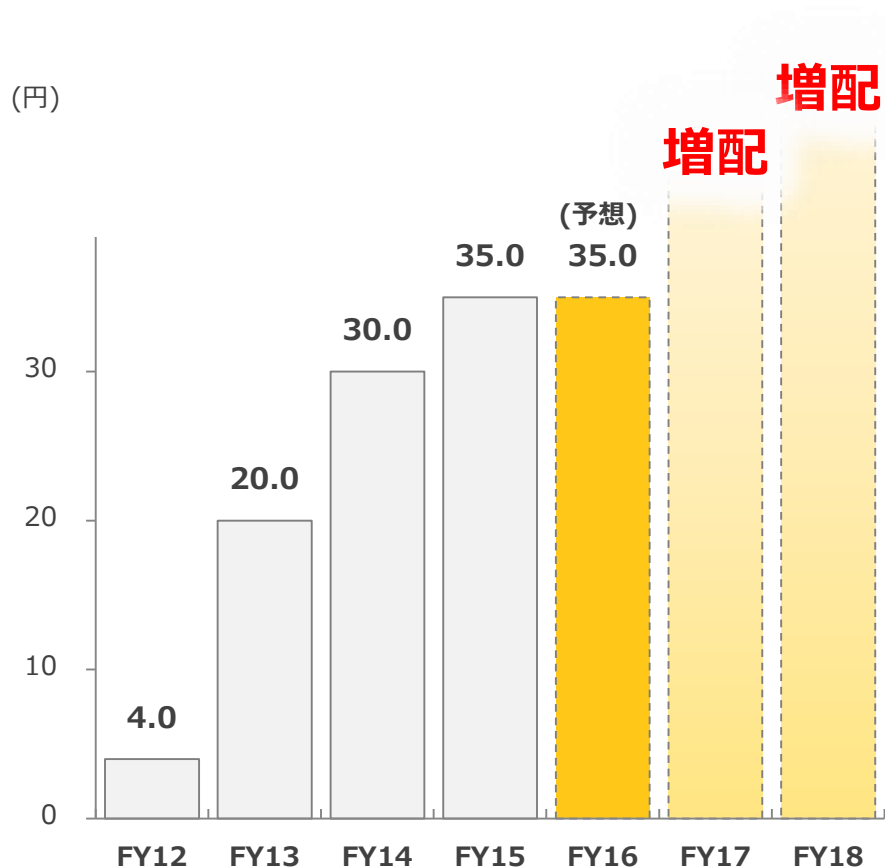
- ※ 1. 一株当たり純利益 = 当期純利益 ÷ 期中平均株式数 × 100  
 2. 一株当たり純資産 = 自己資本 ÷ (発行済株式総数 - 期末自己株式数) × 100



# 株主還元（2） 配当政策

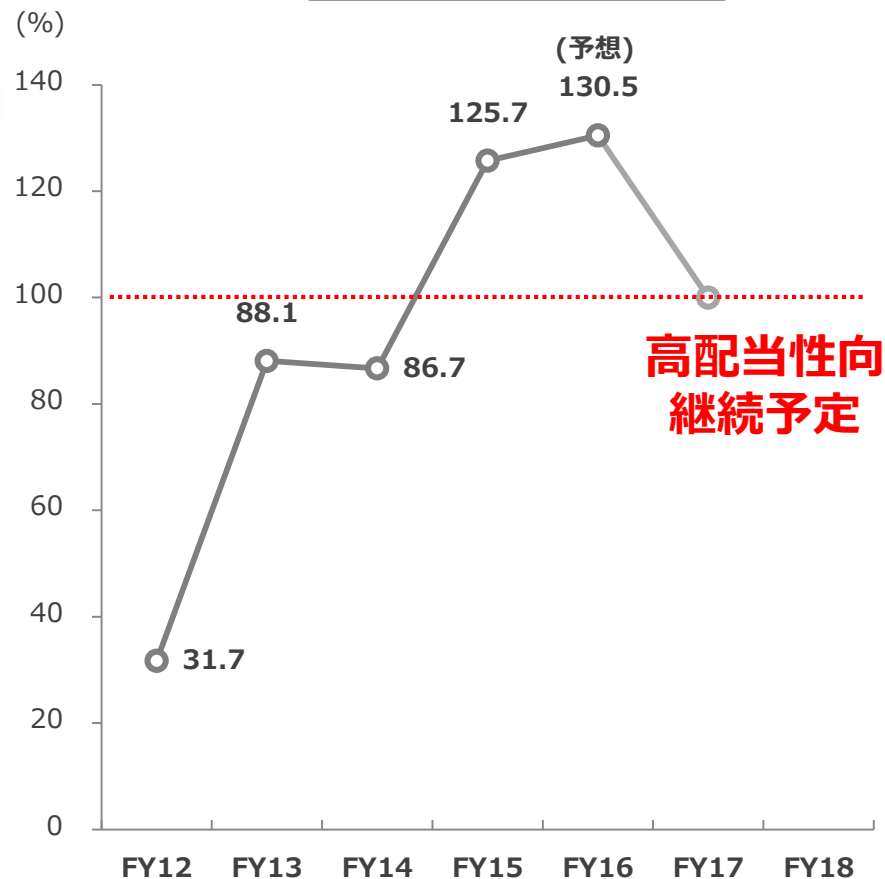
■ 每期増配方針 → FY2017までは配当性向100%目標、それ以降も高配当継続予定

一株当たり配当金



中期経営計画

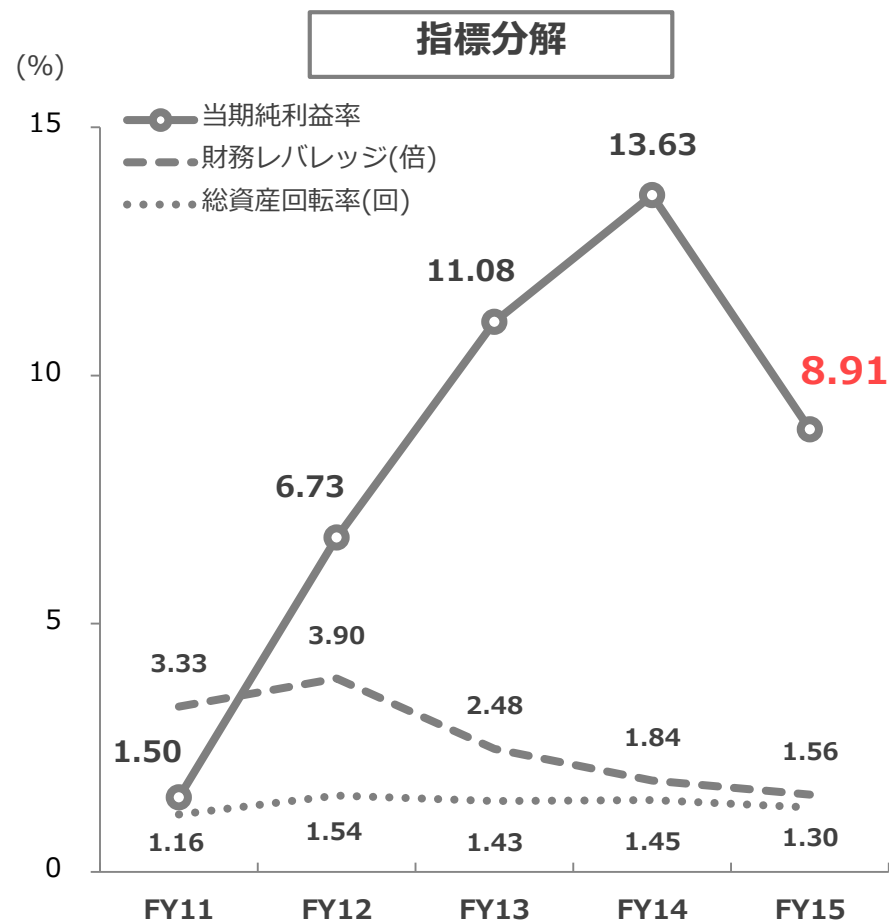
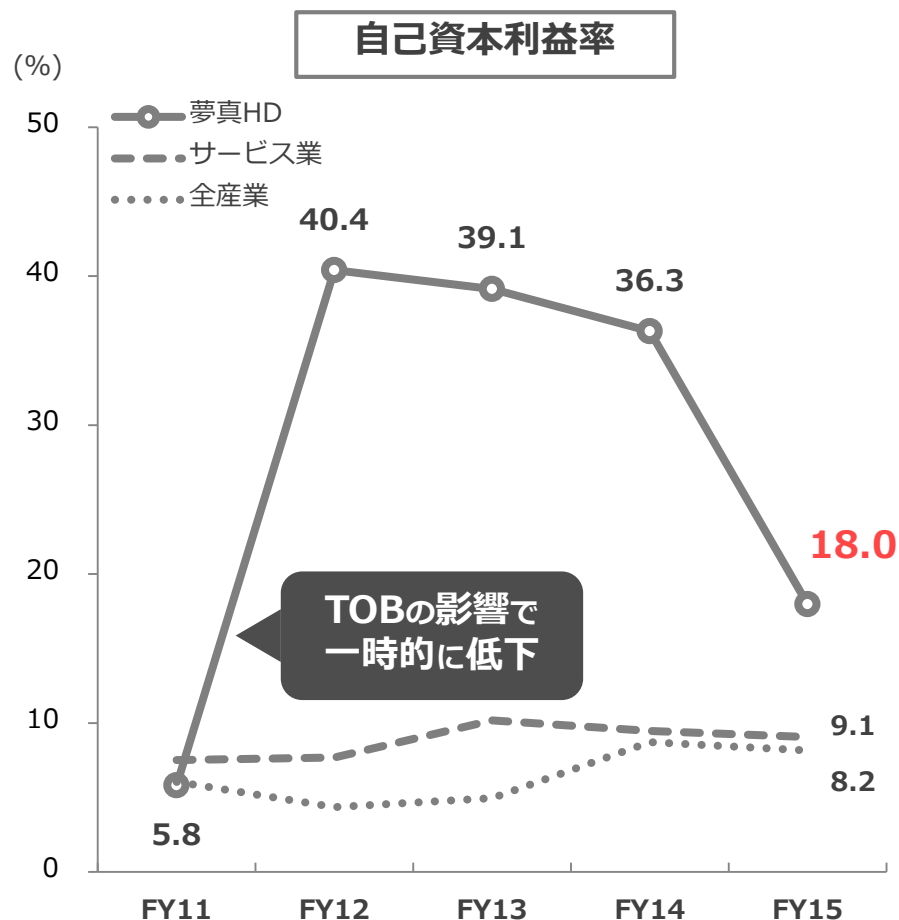
配当性向



中期経営計画

# 株主還元（3）自己資本利益率

- 利益率の低下+自己株式処分による資金調達により低下
- 利益率の改善+M&Aなど積極投資による自己資本の圧縮で30%水準への回復を目指す



- ※ 1. 自己資本利益率 = 当期純利益 ÷ 自己資本(期中平均) × 100  
 2. 財務レバレッジ = 総資産(期中平均) ÷ 自己資本(期中平均)  
 3. 純資産回転率 = 売上高 ÷ 総資産(期中平均)  
 4. 全産業・サービス業は東証一部銘柄

# 株価情報

2015年11月10日現在

<b>PER</b>	<b>24.8倍</b>
<b>PBR</b>	<b>3.7倍</b>
<b>配当利回り</b>	<b>5.27%</b>
<b>ROE (FY2015 実績)</b>	<b>18.0%</b>
<b>株価</b>	<b>664円</b>
<b>EPS (FY2016 予想)</b>	<b>26.82円</b>
<b>BPS (2015年9月末 実績)</b>	<b>181.77円</b>
<b>1株当たり配当金 (FY2016 予想)</b>	<b>35.0円</b>

[ご参考]

1. 配当利回り = 全上場企業中 3位、JASDAQ中 3位

2. サービス業 加重平均PER = 30.7倍 (東証一部銘柄、2015年10月現在) 出典：日本取引所グループ ホームページ

ご参考

# ご参考 (1) 中期経営計画

- 每期2,000人以上の採用を目指す
- 高配当継続で「高成長と高配当」の両立へ

(百万円)

	実績	中期経営計画		
	FY2015	FY2016	FY2017	FY2018
売上高	21,115	23,000	31,000	40,000
当期純利益	1,881	2,000	3,100	4,500
採用人数	1,702人	2,000人	2,300人	2,600人
期末技術者数	2,760人	3,500人	4,250人	5,000人
1株当たり配当金	35.0円	35.0円	—	—
配当性向	125.7%	130.5%	100%目標	高配当性向

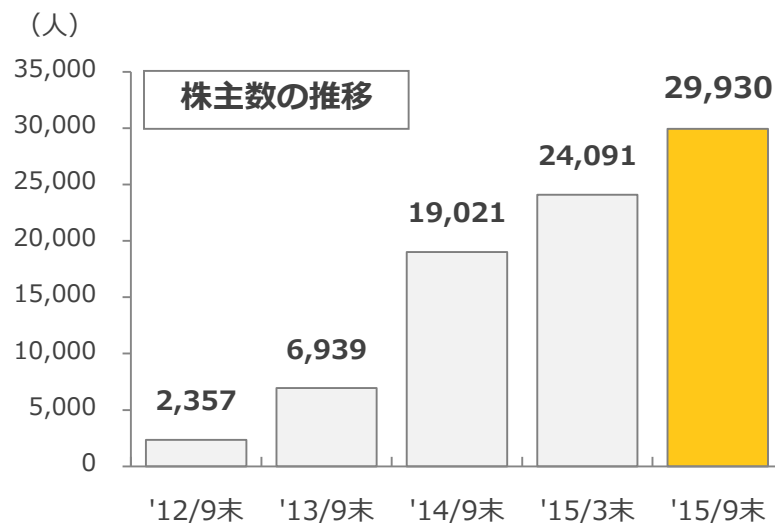
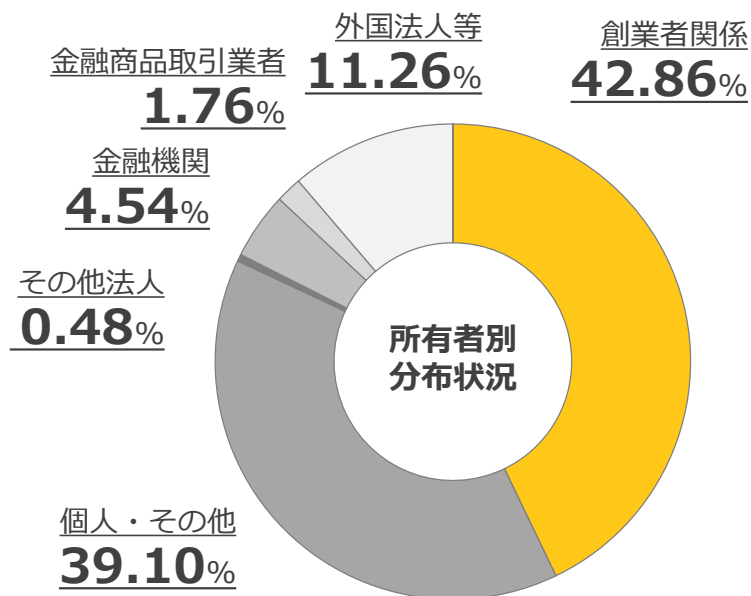
※ 連結の数値となります。

# ご参考 (2) 株式の状況

2015年9月30日現在

	株主名	所有株式数 (千株)	所有割合 (%)
1	佐藤 真吾	22,385	30.02
2	有限会社佐藤総合企画	7,344	9.85
3	日本トラスティ・サービス信託銀行	2,549	3.42
4	佐藤 淑子	2,228	2.99
5	NORTHERN TRUST CO.	1,363	1.83
6	BANQUE PICTET AND CIE SA	900	1.21
7	深井 英樹	880	1.18
8	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	676	0.91
9	資産管理サービス信託銀行	650	0.87
10	THE BANK OF NEW YORK	543	0.73
大株主上位10名合計		39,520	53.00

※ 発行済株式総数=74,573,440株



# 役員紹介

## 取締役

4名 (社外1名)

代表取締役会長兼社長

**佐藤 真吾**

1947年3月14日生 24,385,440株

常務取締役

社長室 室長

**佐藤 大央**

1983年11月25日生 3,500株

取締役

**鈴木 豊彦**

1947年1月16日生

社外取締役

**坂本 朋博**

1962年12月17日生  
坂朋法律事務所 (現任)

## 監査役

3名 (社外2名)

社外監査役 (独立役員)

**高橋 宏文**

1939年9月1日生 4,000株

監査役

**楠原 正人**

1950年1月2日生 17,000株

社外監査役 (独立役員)

**六川 浩明**

1963年6月10日生  
小笠原六川国際総合法律事務所 (現任)

## 合計

7名

(2015年9月30日現在)

## 免責事項

本資料は、資料作成者が信頼できると判断した情報源から入手した情報に基づいて作成しておりますが、当社および資料作成者はこれらの情報が正確であるとの保証はいたしかねます。情報が不完全または要約されている場合もあります。本資料に記載する価格・数値等は、過去の実績値、概算値あるいは将来の予想値であり、実際とは異なる場合もございます。

本資料は将来の結果をお約束するものではありませんし、資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、当社および資料作成者が責任を負うものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。



**JASDAQ**

[お問い合わせ]

〒100-0005

東京都千代田区丸の内1-4-1 丸の内永楽ビルディング 22F

株式会社 夢真ホールディングス IR室

TEL: 03-3210-1212 FAX: 03-3210-1209

E-mail: [ir@yumeshin.co.jp](mailto:ir@yumeshin.co.jp)